



クラスの  
ヤンキー女子に  
憑依2

R-18  
ADULT ONLY

TSF78P

許さない……!

こら……!

こら……!

おらおら  
どうした!?  
腰くねってんぞ!

おお

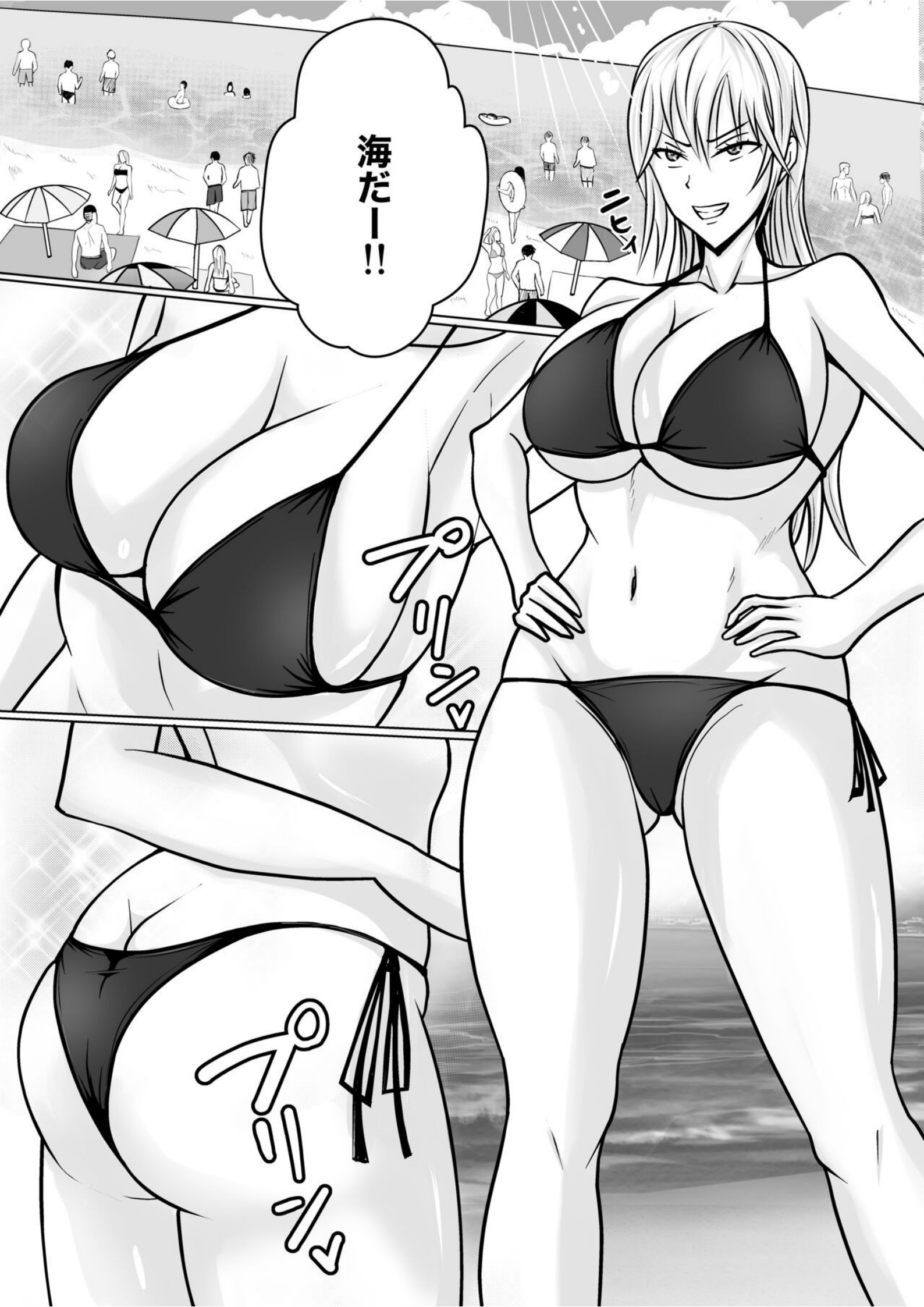
おお  
おお

お

クラスの  
ヤンキー女子  
に

憑依  
2





海だー!!

ニク

♡  
%  
%  
%

♡  
%  
%  
%



彼氏  
いんのかな?

前の子ヤベエ

ヤッ

おっぱい  
デカっ

ヤッ

ヤッ

可愛い…

うわっ  
スゲー身体!



お…おう  
そうか?

エキ

ワイ

エキ

ガ  
ヤ  
ガ  
ヤ

オオ

ヒュー

ウチら結構  
目立ってません…?

ちよつと  
アカネさん…!

オト

ワイ

ワイ  
ワイ

数日前

準備室

えっ!!  
海に行くの!?

誰と!?

いや...あの  
取り巻きの  
女連中と...

な...なんで!?  
何しに!?

何ってそりゃ...  
遊びに  
決まってるんだろ

なんか  
知らねー間に  
決まってるよ...

俺だって  
行きたい訳じゃ  
ねーよ

み...水着は?

は?

いや...  
それは今から  
買いに行くんだけど...

あんな  
リア充の巣窟...

み...見せて!

はあ!?

帰ってきたら  
見せて!

絶対!



楽しい一日に  
なるはず  
だったのになあ

ああクソッ

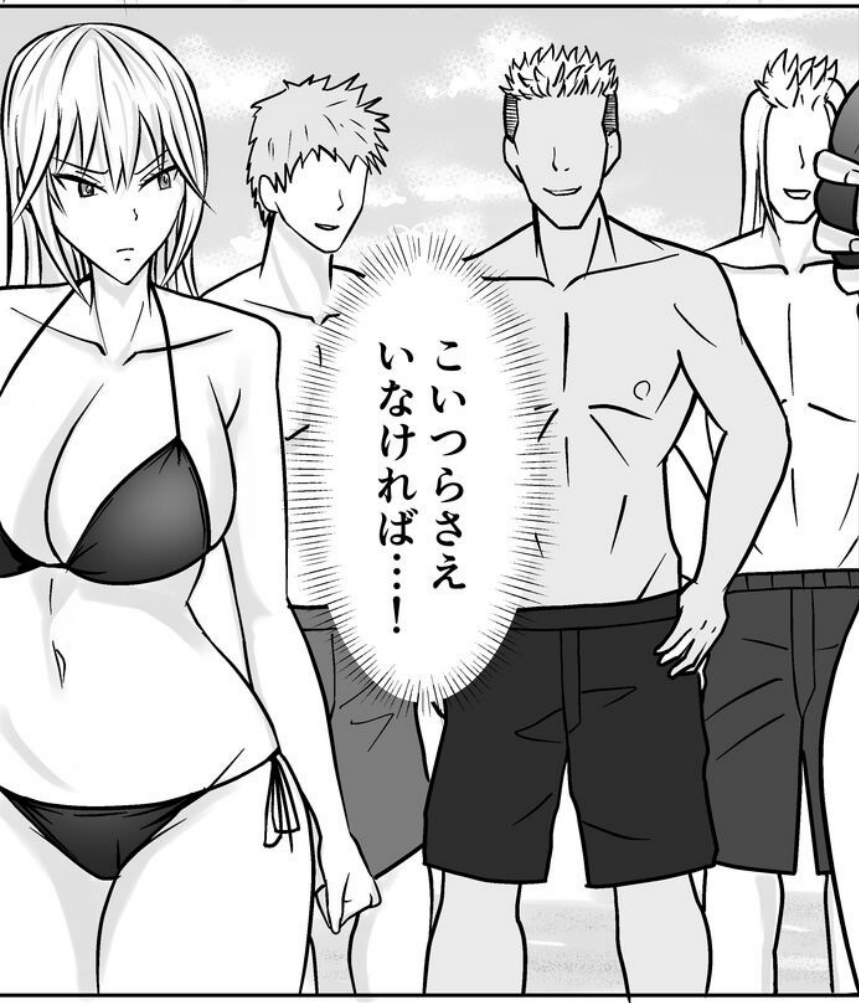
チラ...



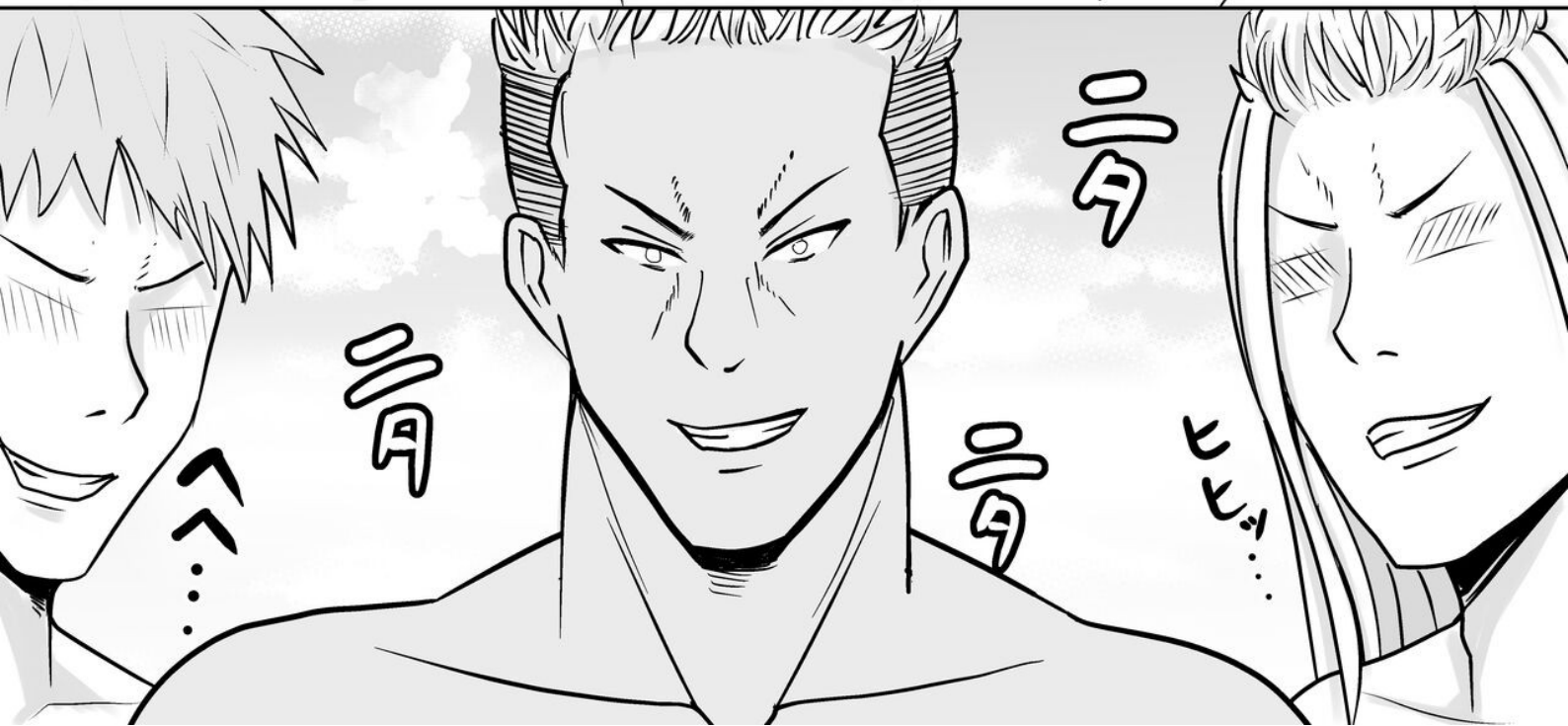
へへッ  
ちよつと  
エロ過ぎたかな?

ワハッ

これ見てバカ男達が  
すげえ興奮してらあ



こいつらさえ  
いなければ...!



ニヤ

ニヤ

ニヤ

ニヤ...

数時間前—

で……  
なんで  
こいつらが  
いんだよ？

いやあ……

肝心の  
足がなくて  
困ってたら……

佐山の野郎が  
免許取ったとかで  
パシらせてくれたって……

マズかったっすか  
アカネさん……？

ハハ……

イエーイ！  
アカネ様御一行

御案内〜！





アカネ!

ちよっ!  
ちよっ!

カッ

シッ

帰る

.....



ニラ  
ニラ

いーじゃねーか  
一日おめーらの  
パシリになって  
やるからよお



まあ  
待てよ

別に悪気は  
ねーよ

俺らも  
海行きたかった  
だけだからよ

触んな!



なあ  
アカネ!

.....



ニク

ニク

ニク

あいつら…  
ずっとジロジロ  
見やがって…

結局下心ありあり  
じゃねーか



アカネの  
身体スゲー

エロすぎね？

ヤベエよ  
たつくん

勃ちちまいそう

おい！  
声でけーよバカ

ビビ

ビビ

ビビ



ん…？

ビビ

たつくん…

でもそうか…  
そうだよな

俺は今  
アカネなんだし…

おい  
おまえら！





どおりゃあああ

どよっ

うひい〜  
身体が軽い軽い♪

死ねえっ

オオ！  
オオ！！

オオ！

ブキッ

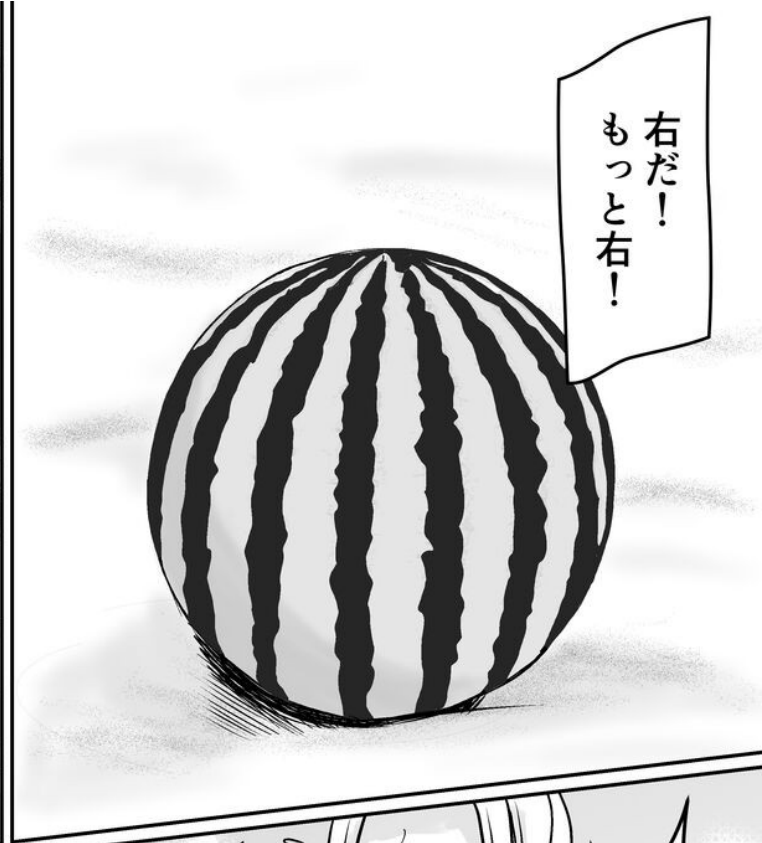


んふ〜♡

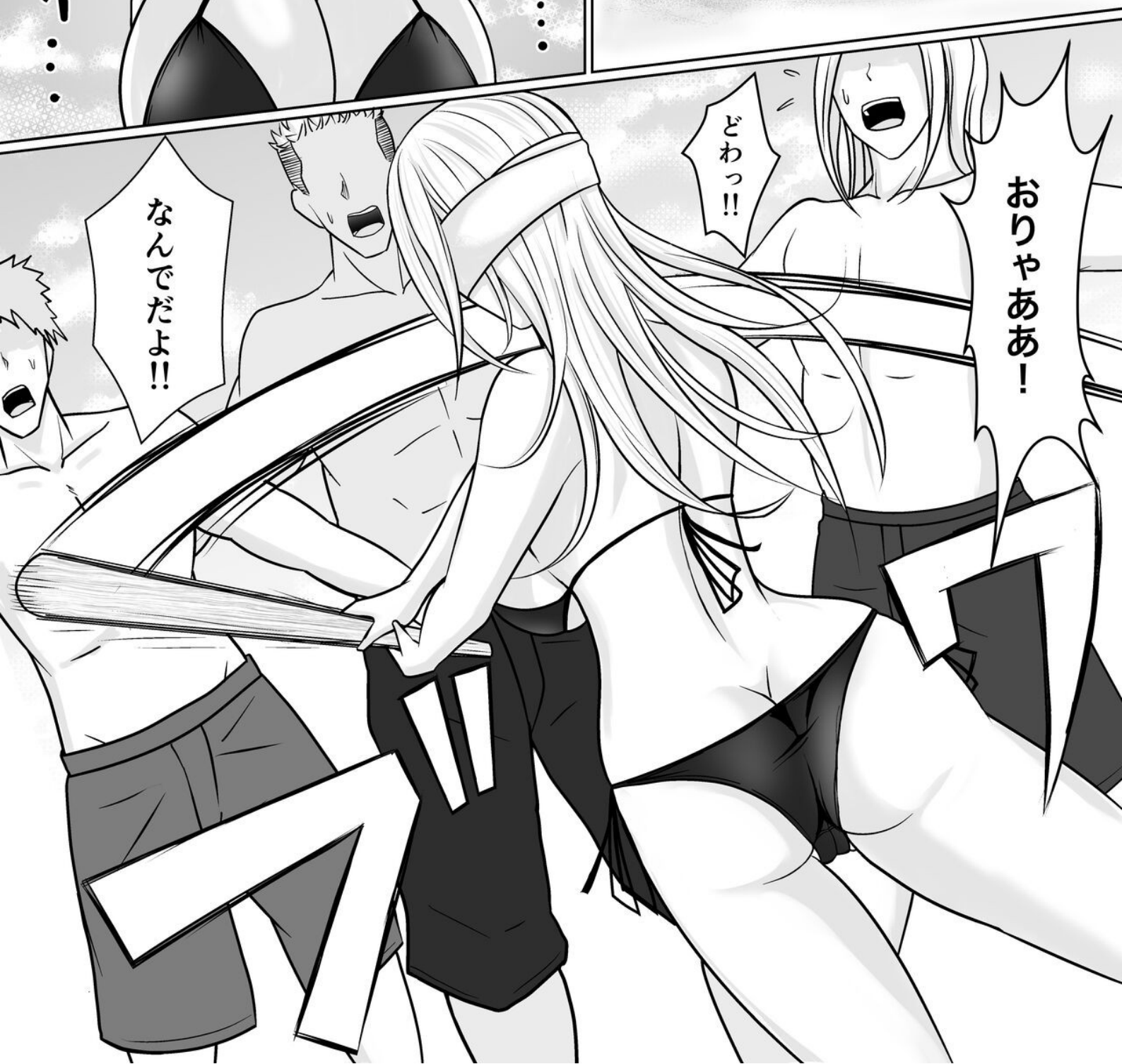
おい!  
右だって!

ニニニ...

ニニニ...



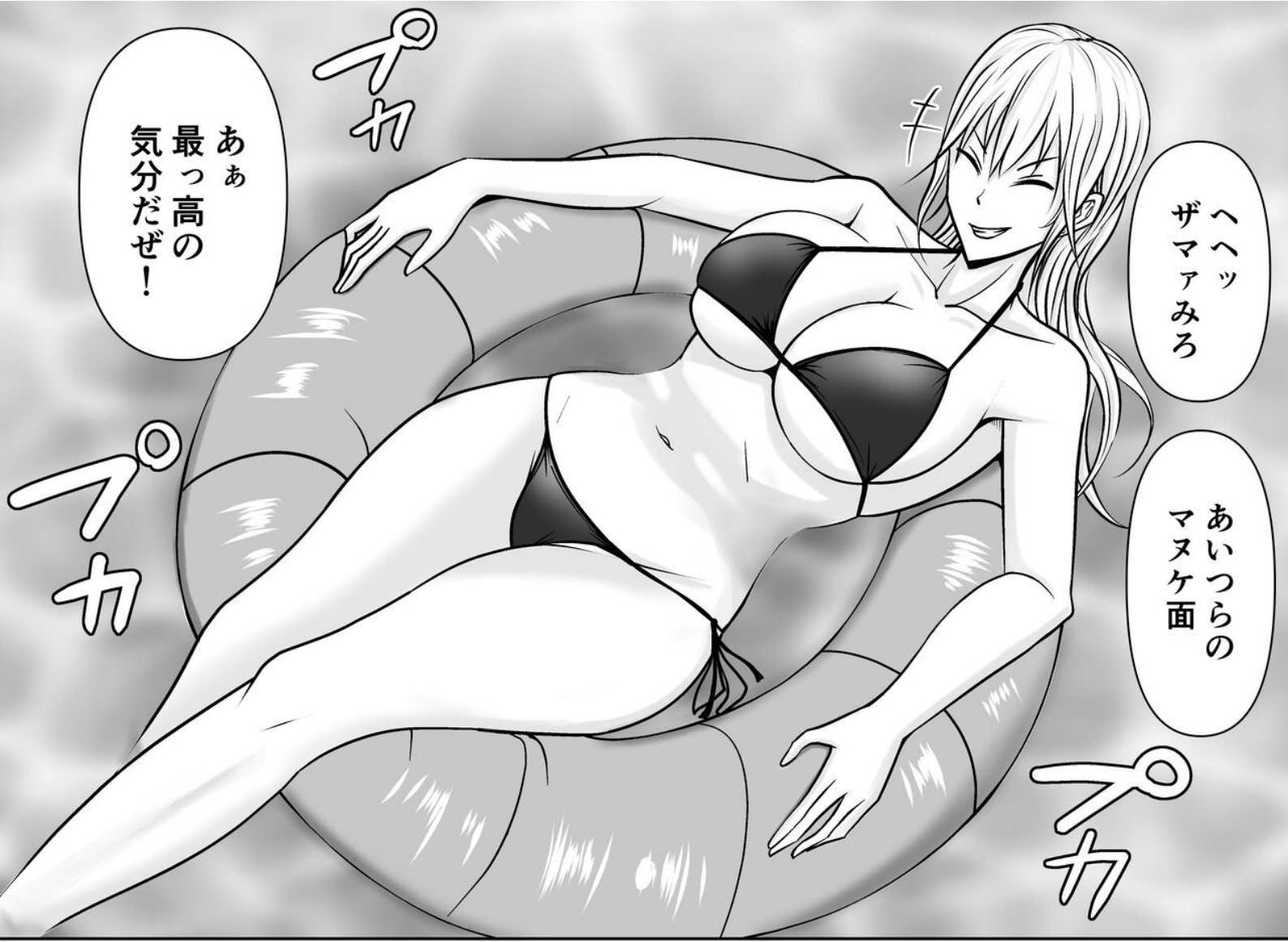
右だ!  
もっと右!



なんでだよ!!

どわっ!!

おりゃああ!



ああ  
最っ高の  
気分だぜ！

へへッ  
ザマアみる

あいつらの  
マヌケ面

ピカ

ピカ

ピカ



何をしても  
許される〜♪

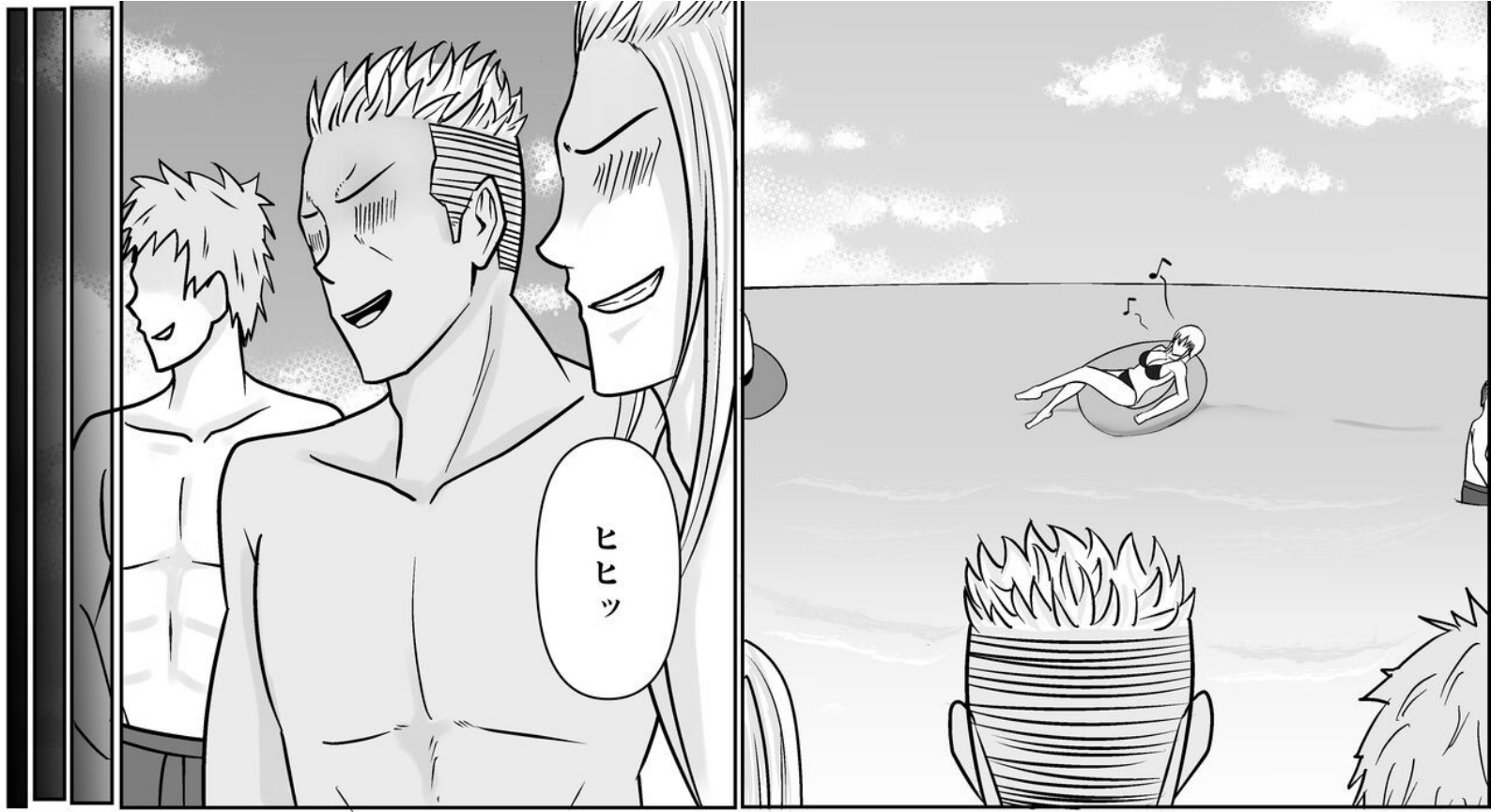
最強で  
最高の身体〜♡

ふんふーん♪

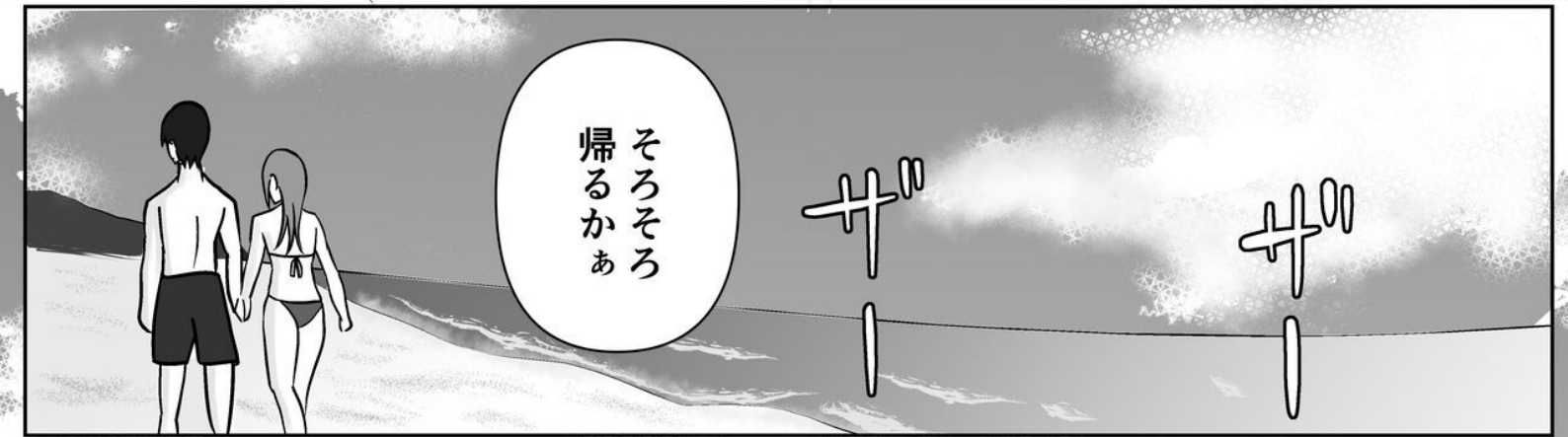
キラキラ

キラキラ

♪



ヒヒッ



そろそろ  
帰るかあ



おい!  
買ってきたぞ!

えー  
そんなもん  
じゃないの?

シャワー千円って  
高くない?

ねえ



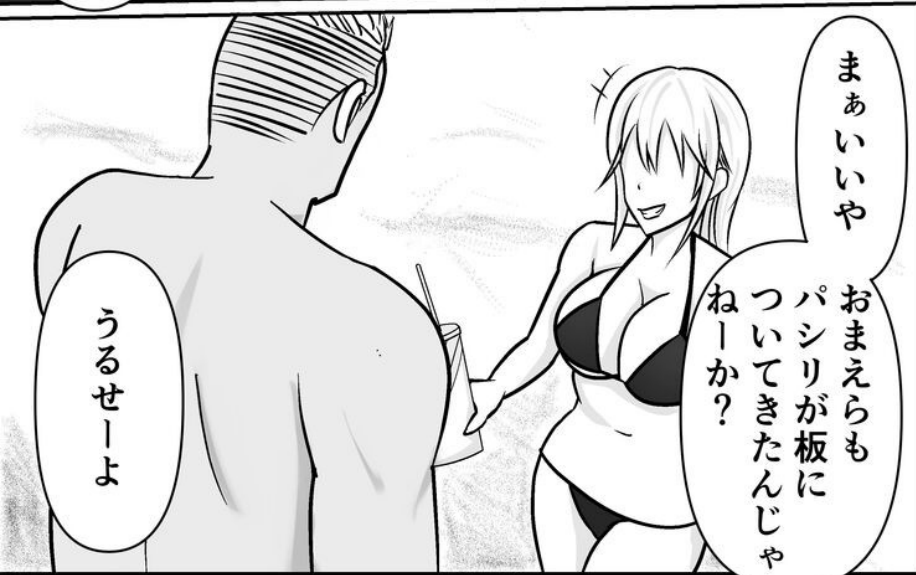
えっまた?  
アカネさん  
頼んだんすか?

いや違うけど...



またコーラで  
よかったか?

ほら



まあいいや

おまえらも  
パシリが板に  
ついてきたんじゃ  
ねーか?

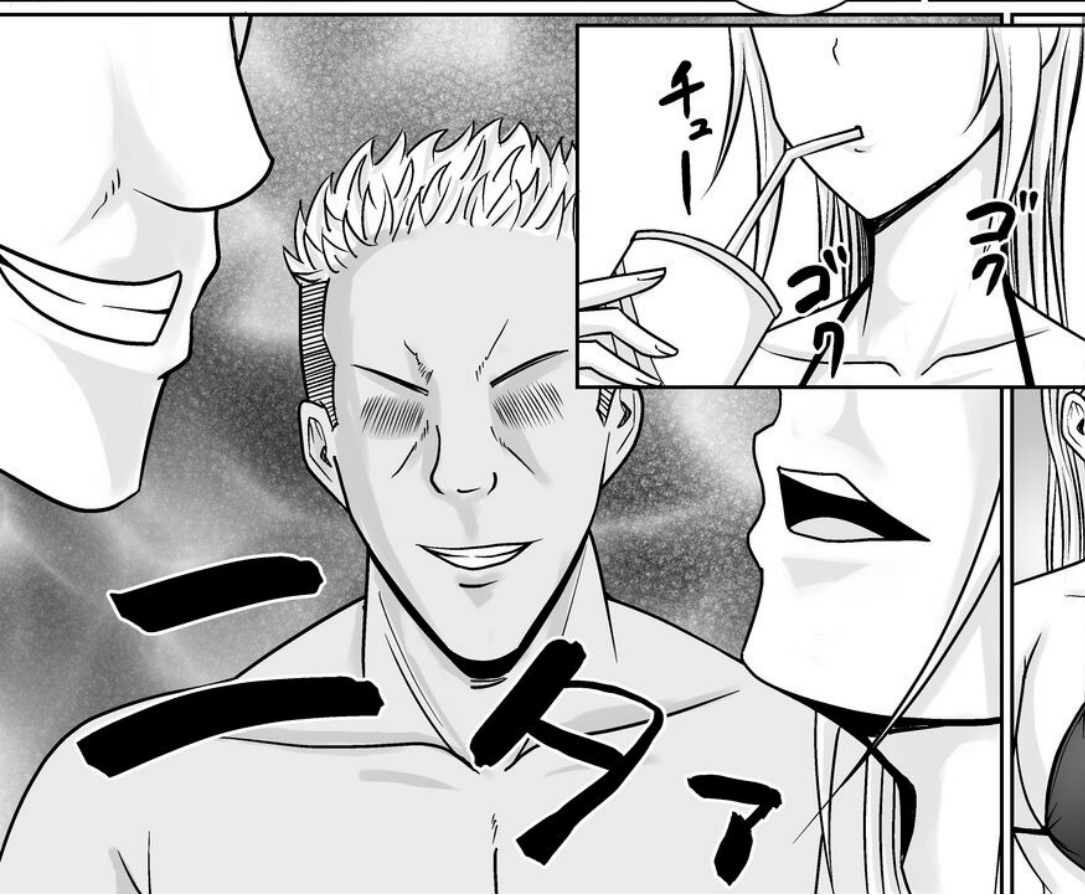
うるせーよ



なんだ?  
気持ちわりい

口とか  
付けてんじゃ  
ねーだろうなあ

付けるか!  
そっちが  
頼んだんらろーが



キョー

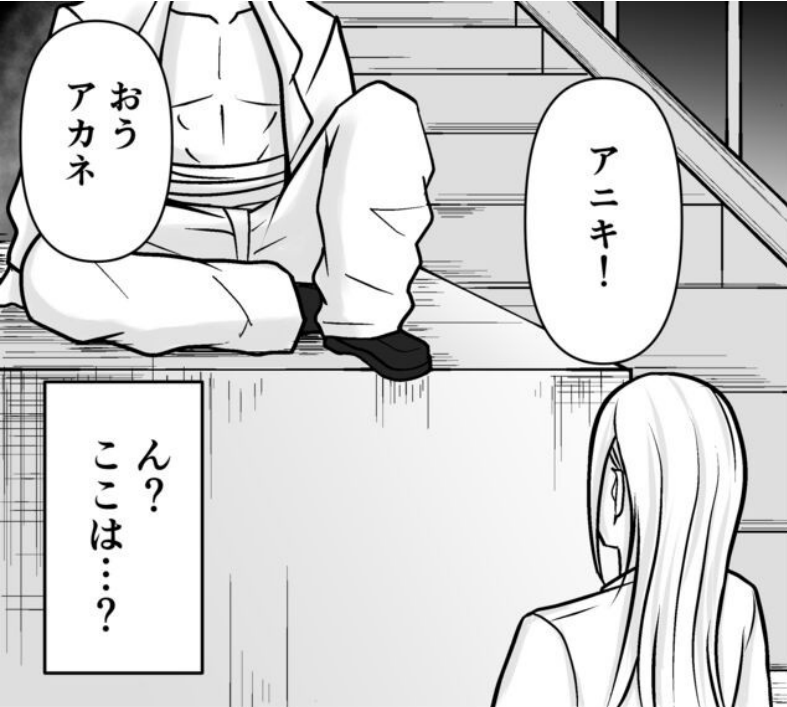
ア



アカネさん  
どうです海?

来て良かった  
でしょー?

おう...  
まあな!



おう  
アカネ

アニキ!

ん?  
ここは…?



ドゥルン  
ドゥルン  
ガヤガヤ



アカネの記憶が

そうだな  
6号辺り  
責めてみっか

うわっ  
特攻服?

本当にサラシとか  
巻いてんだな

俺の中に  
溶け込んでくる  
ような感覚



アニキ?  
ああ…  
また夢か…

今日どこ  
走んだよ?

寝てる時に  
よくあるんだよな

この妙に  
リアルで…

俺が過去に  
そこであたかも  
経験したかのように

チーッス

チーッス

アカネの記憶が  
俺の記憶へと  
書き足されていく…

あつ  
アカネさん  
チーッス…!  
飲み物  
いかがッスか

プツ  
これ佐山か?

本当に  
ただのパシリ  
じゃねーか

あ…あの…これ  
買ってきたんで…

フタ  
フタ

そうやって  
俺はどんどん

オリジナルの  
アカネのように

プツ  
無視されて  
やんの

完璧な存在に…!



やけに  
身体が熱い...

あれ...  
なんか頭が  
フラフラするな...

ドクン

ドクン

それに...  
心臓の鼓動が...

ドクン



んっ...  
んっ...

ハチ...



ここは...  
車か?  
ああ...やっぱり...  
寝ちまっていたのか...

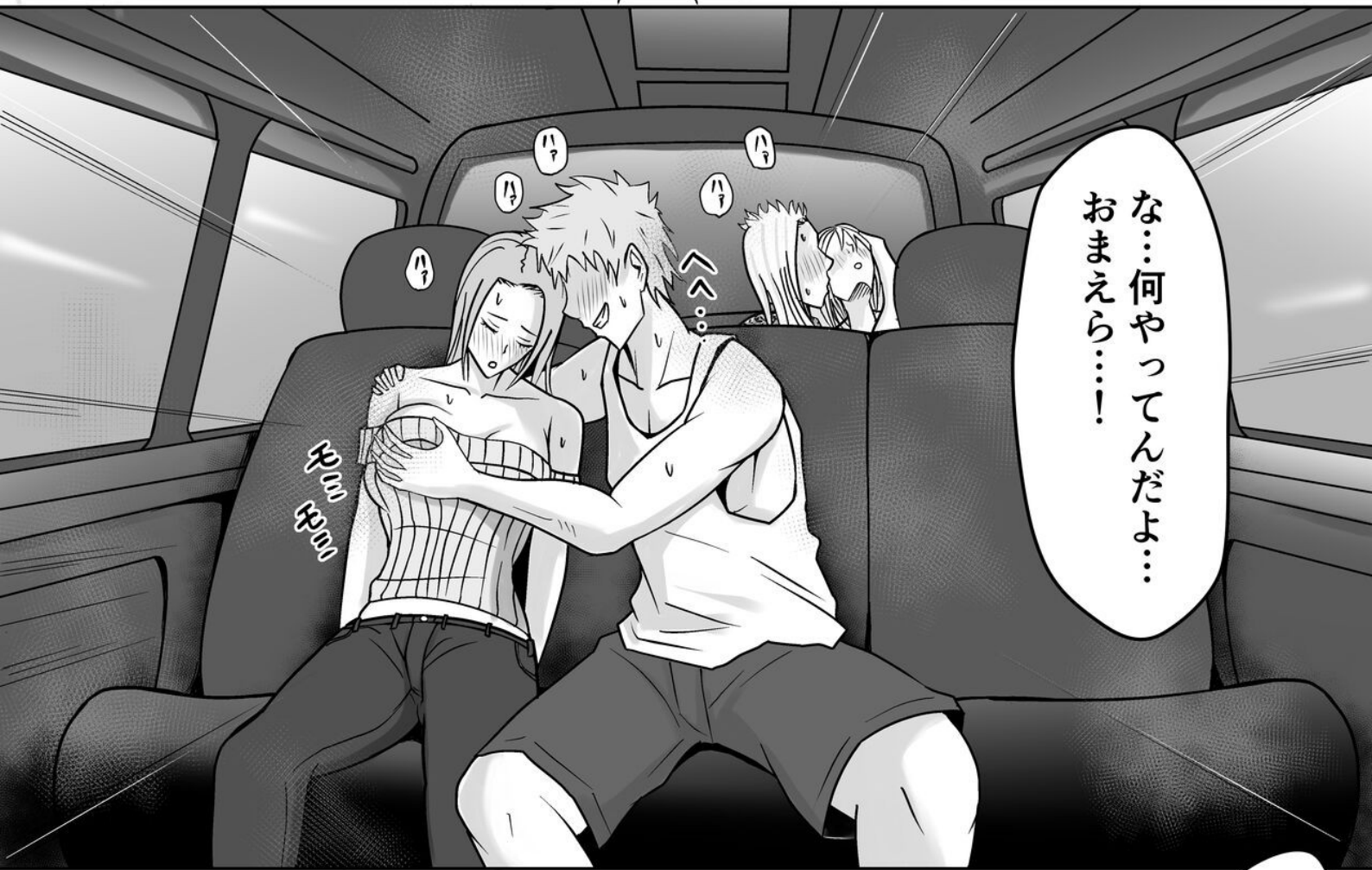


佐山...

フッ



よお  
目が覚めたか





いやあおまえら  
全然起きねーから  
焦ってたんだよ

なんだどうした?  
具合悪そうだな

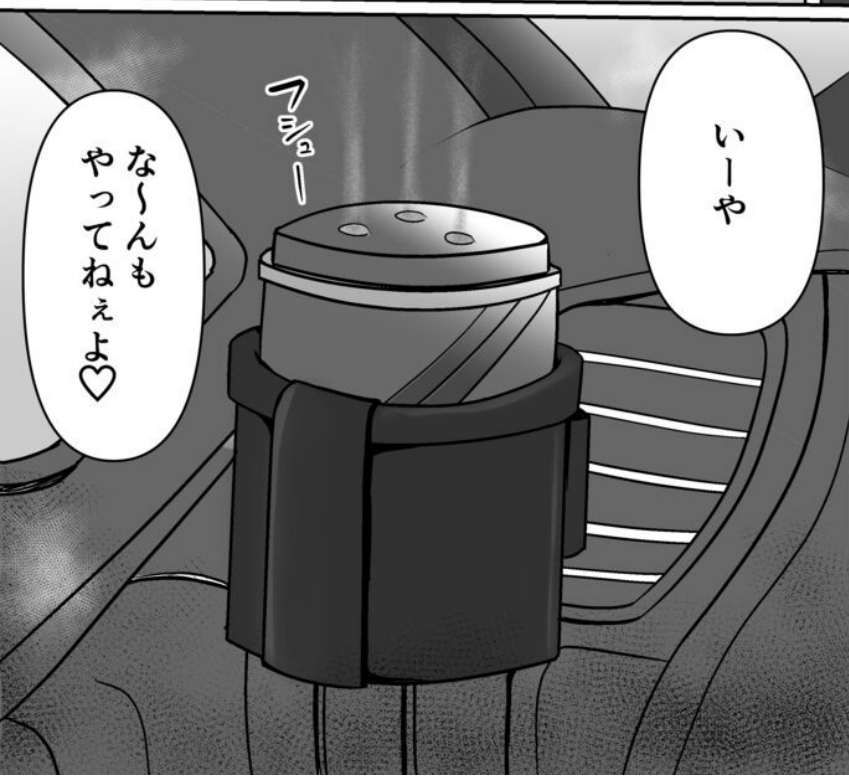
おまえら...  
何か...  
やっただろ...!

もしかして  
こいつら...!



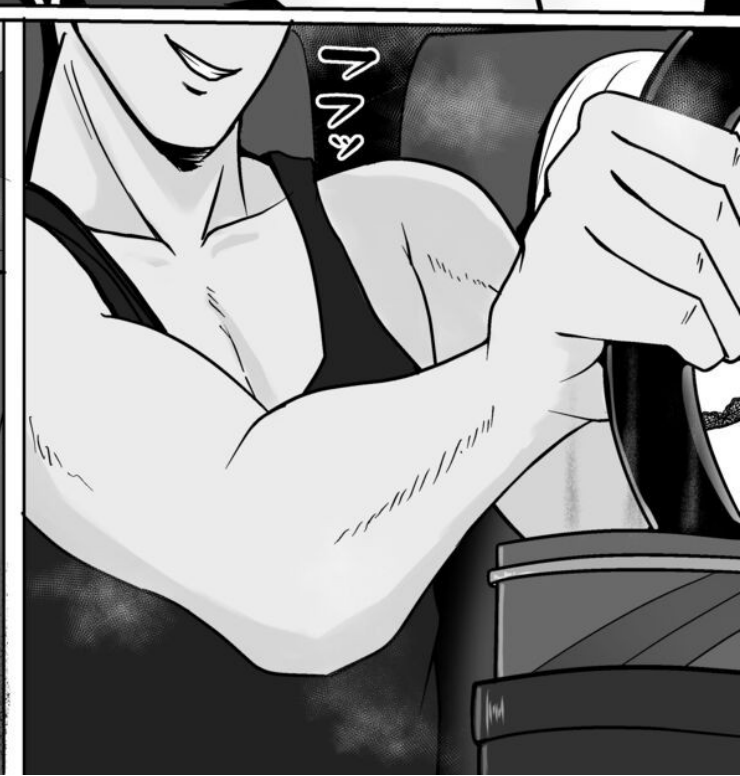
え...  
なんだ...今...

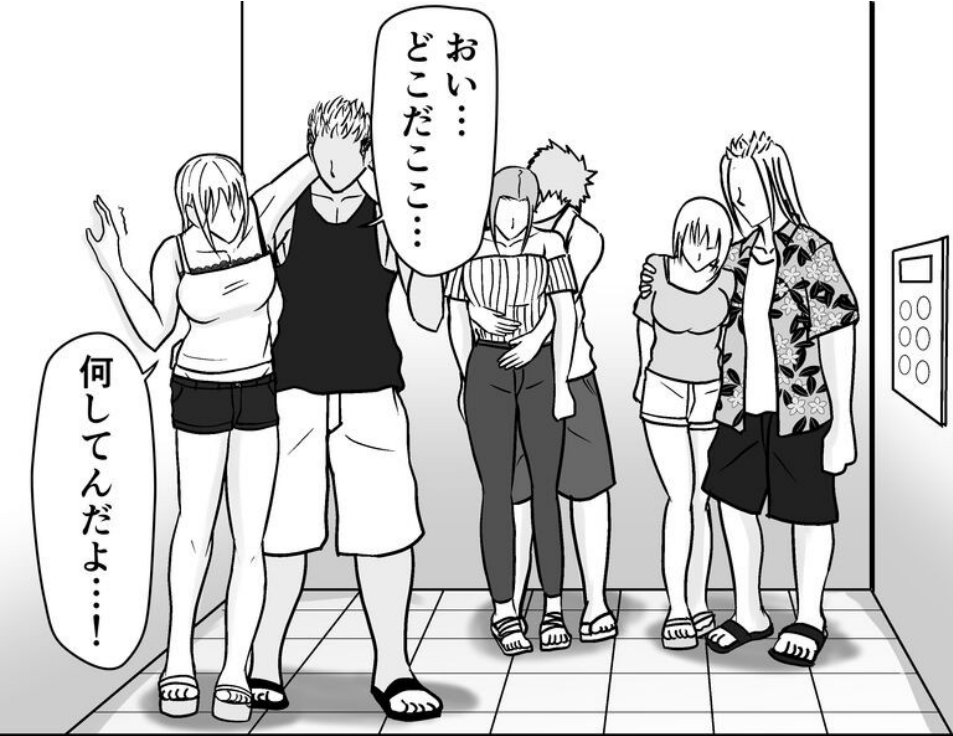
触られただけで...  
身体に電気が...



らーや

な〜んも  
やってねえよ♡





ガチヤニ

くそ…  
意識が朦朧として  
身体が…

全然動かない…

何か飲まされた？

もしかして…  
あの飲み物の  
中に…？

へへッ  
そうだよ

コーラの中に  
入ってたのは  
睡眠薬

かなり混ぜたのに  
お前だけ目が覚めち  
まうもんなあ

さすが俺の  
アカネだぜ

まずい

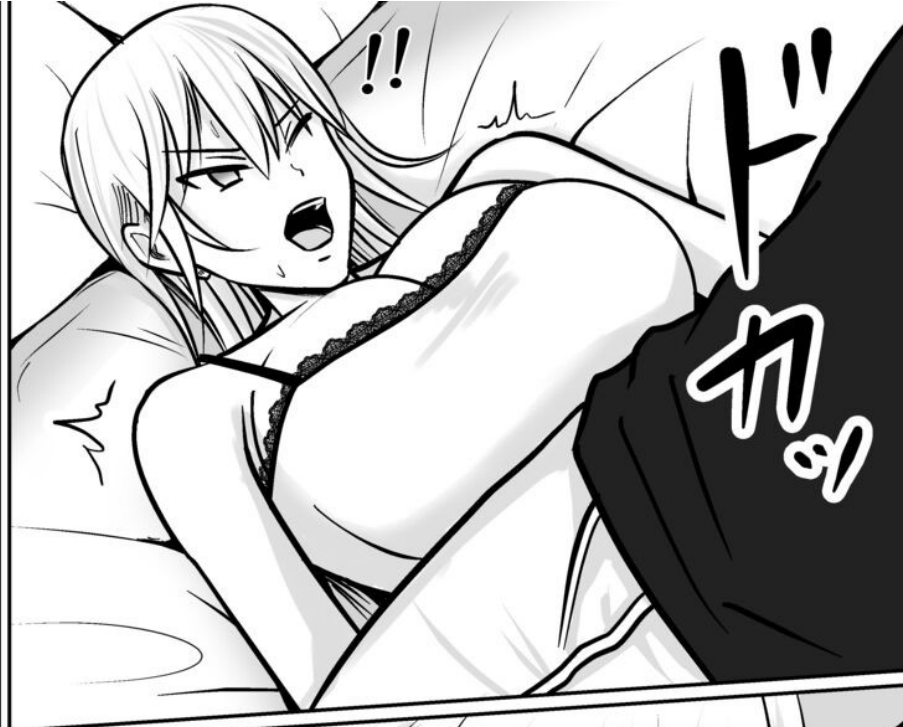
アッ

おい…  
やめろ…

近寄んな…

なんとかしないと

とっ！

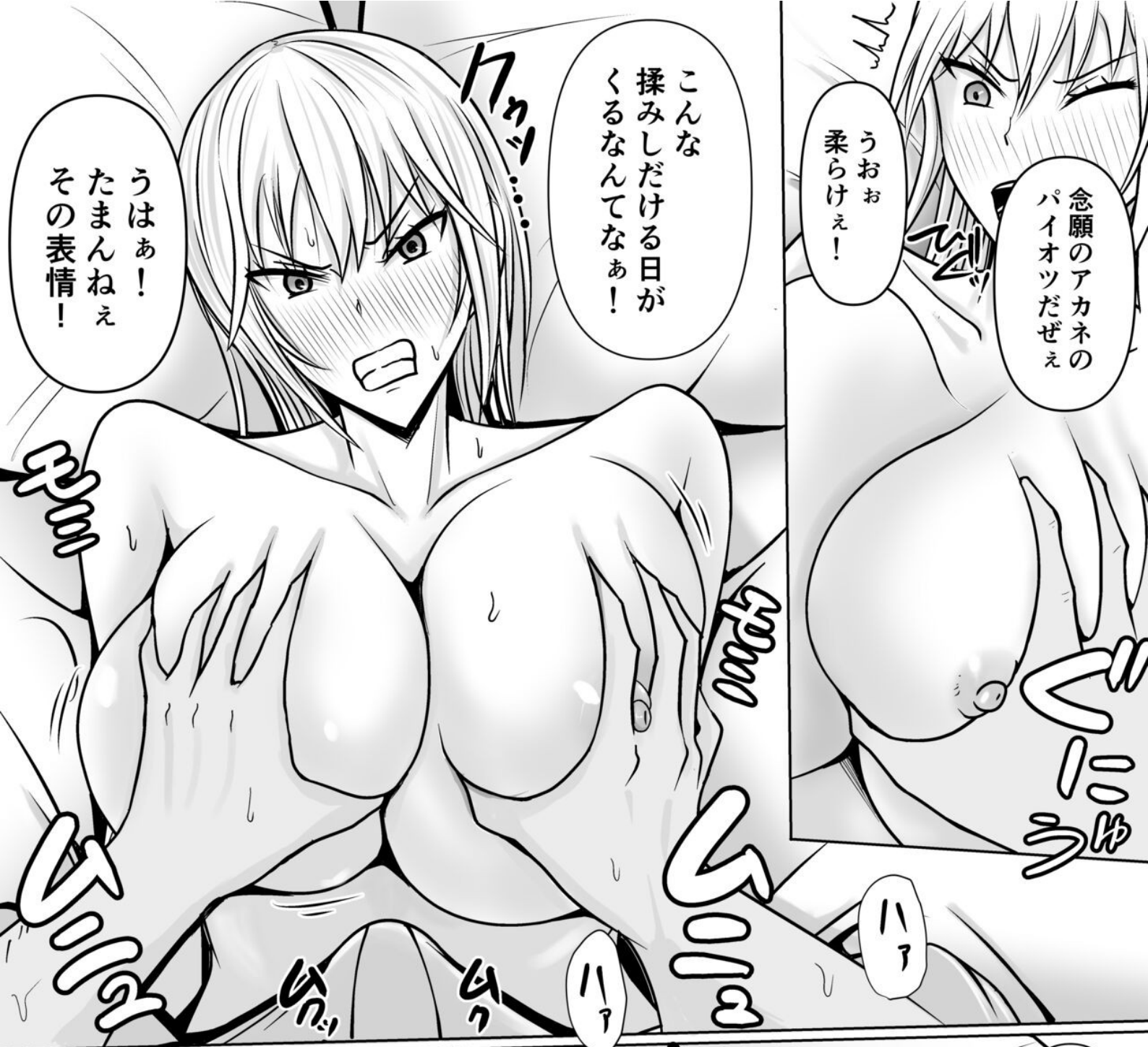




へへッ…

最高の眺めだ…





うはあ!  
たまんねえ  
その表情!

こんな  
揉みしだける日が  
くるなんてなあ!



うおお  
柔らかえ!

念願のアカネの  
パイオツだぜえ

ぐにゅ  
うゅ



まだ  
薬はしっかり  
効いてる  
みてーだな

乳首もこんなに  
おっ立ててよお

ム...ニャウウウ

ずっと身体が  
熱いだろ？

実はな…  
睡眠薬とは別に  
もう一個あるモノを  
使っててよお

車ん中に置いてた  
噴射式の媚薬

フシュー

ちなみにそっちは  
俺らも全員  
吸ってるからよお

もうさつきから  
バキバキなんだわ♡

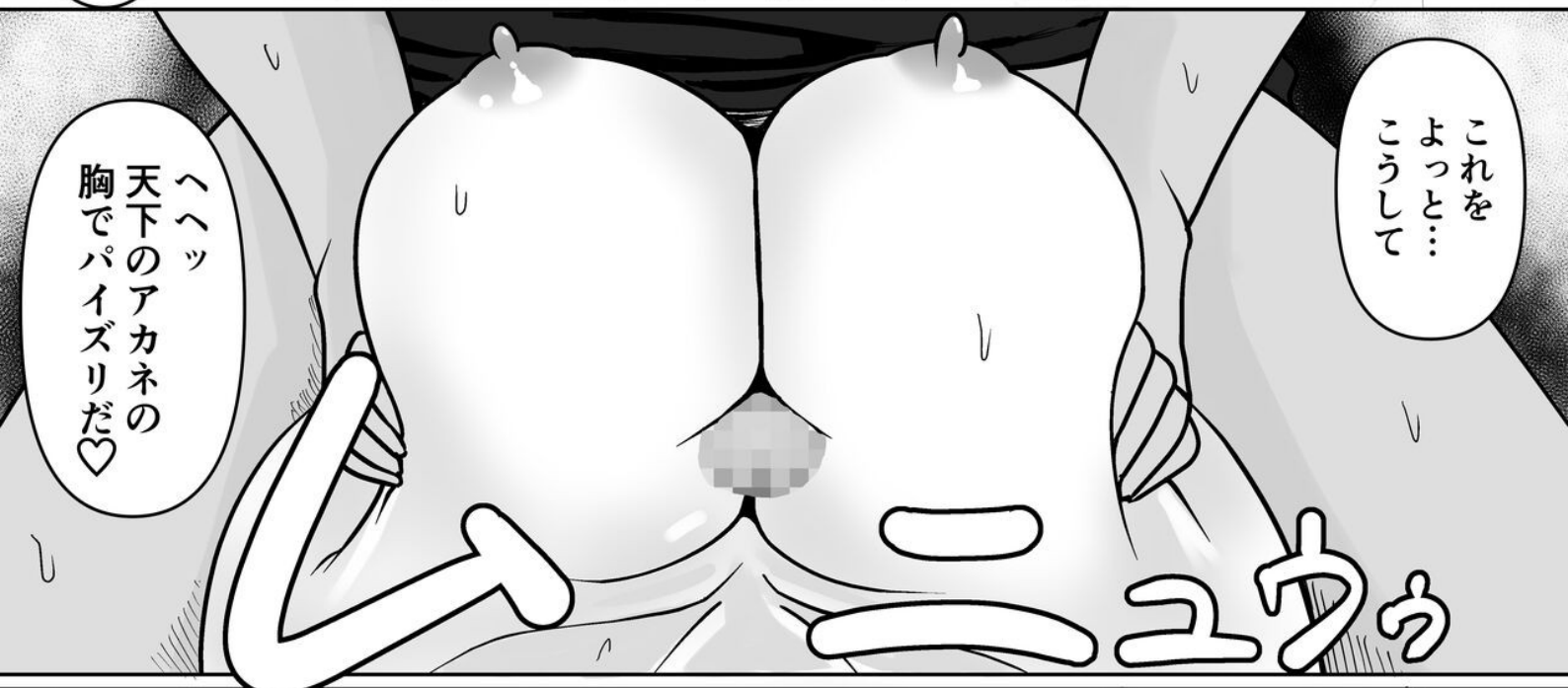
はま…

はま…

ゴクン

ゴクン

ドクン





おい  
こっち見ろよ!

おまえの  
怒った顔見て  
やるのが最高  
なんだからよ

……クッ!

なあこのまま  
しゃぶって  
くんねえかなあ

そしたら  
今日はここで  
終わりにして  
やるからよ

フッ

クッ

クッ

フッ

フッ



おっ?

はっ

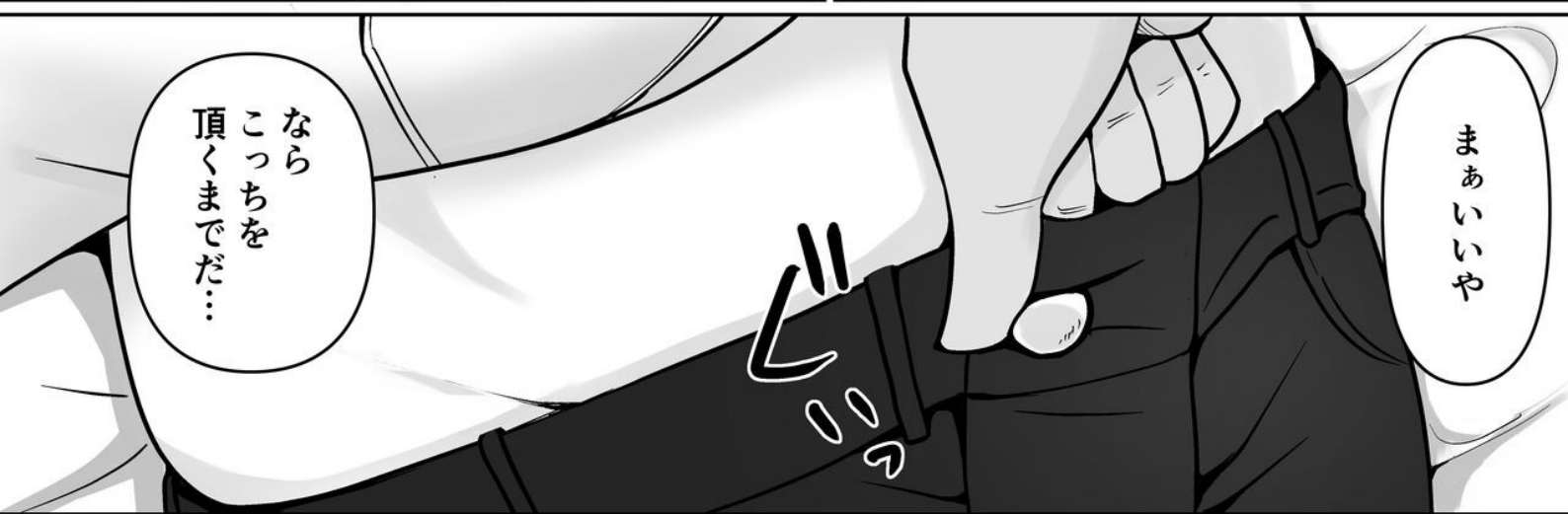
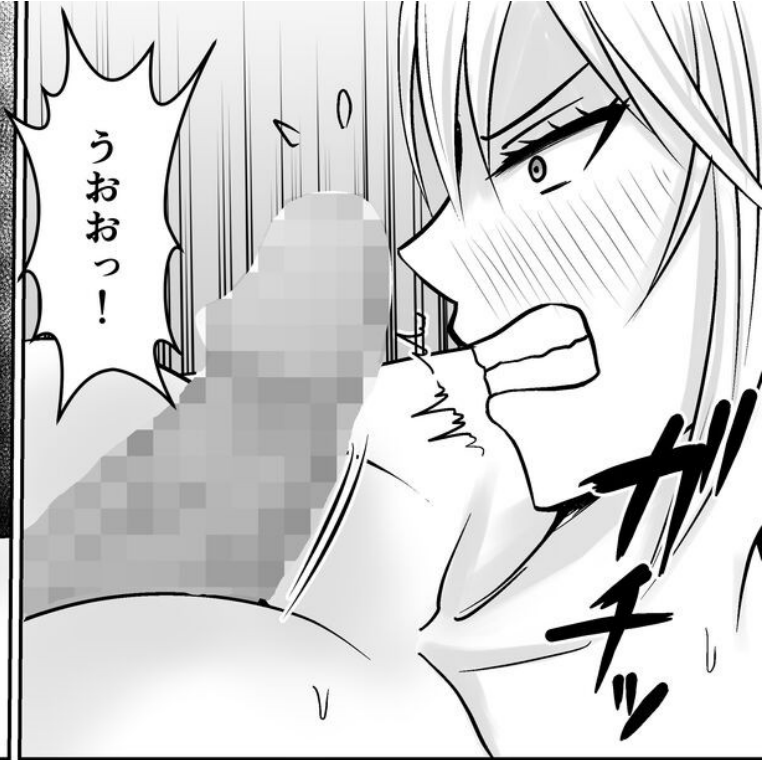


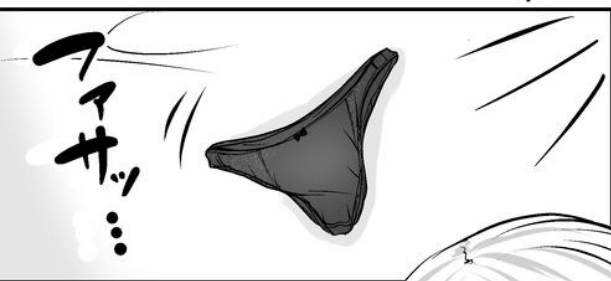
ほら

なあ  
いいだろ?

はっ

はっ







アカネの生マンコ...



スゲエ...



ルルルル

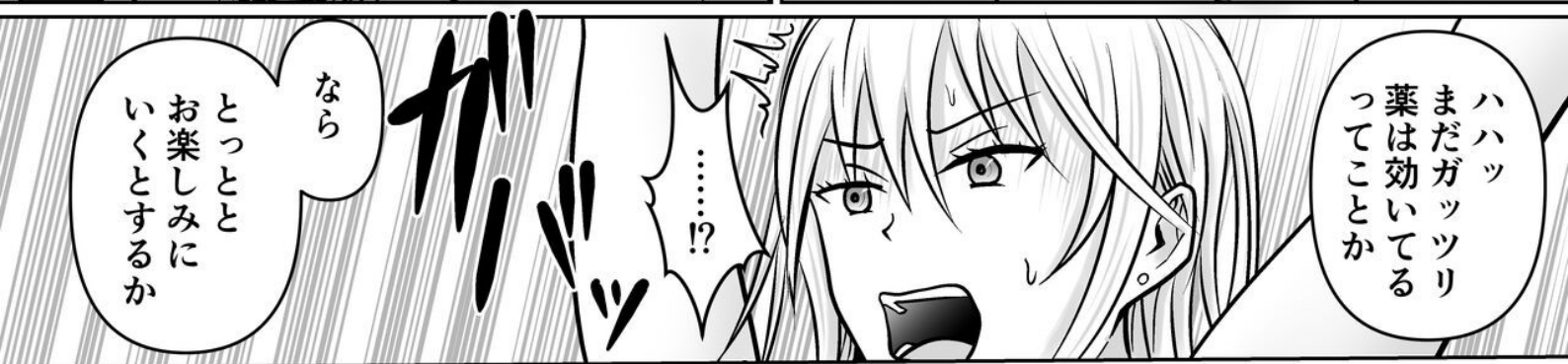


はあ...はあ...マン汁...



吸い付くしやる...!







ハイ  
やっと  
この時がきた…

何年も何年も  
我慢した



いいからおまえも  
そこから  
よしく見てろよ

こんな事して  
タダで済むと  
思うなよ!

へへッ  
これ以上の事が  
あるかよ

これから  
このぶっといのが

おまえの  
マンコにずっぽし  
入るからよお



ハッ



ズリ…





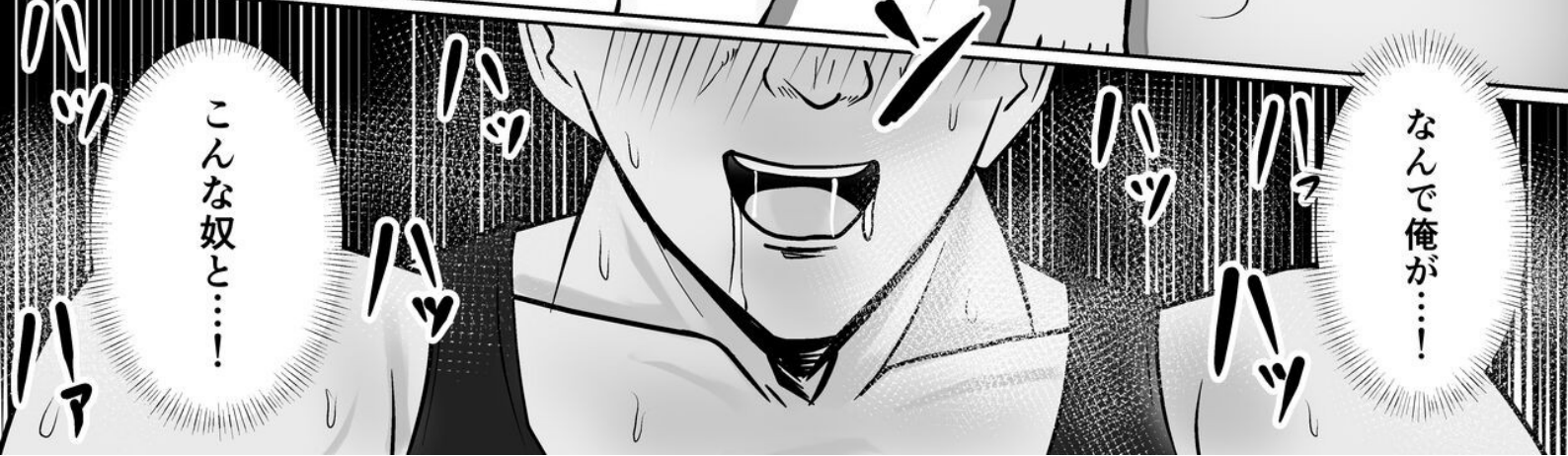
なんだよ  
これ…

なんで…

なんで…



なんで  
こんな事に  
なってんだよ…!?



こんな奴と…!

なんで俺が…!



俺：  
最強になった  
はずじゃん…

アカネになつて…

もう誰にも  
負けないって…



あぁっ  
クソッ

もう  
イツちまい  
そうだ…!

なのに…!

なのに…!

どうして…!

ズッ

ズッ

ズッ



俺の精子…！  
全部おまえの膣内なかに…！

注ぎ込んで  
やるからよ…！

ヒッ…！  
やっ…  
やめろ…！

カッ



いいよな!?  
出しちまっても!

いいよな!?

!?

カッ  
カッ  
カッ

カッ  
カッ



カッ

ま…待っ

イクツ…!!

カッ

カッ

イクツ…!

ああッ…!!  
イクツ…!!

カッ





ああつやベエ...!  
すげえ出てる  
止まらねえ...

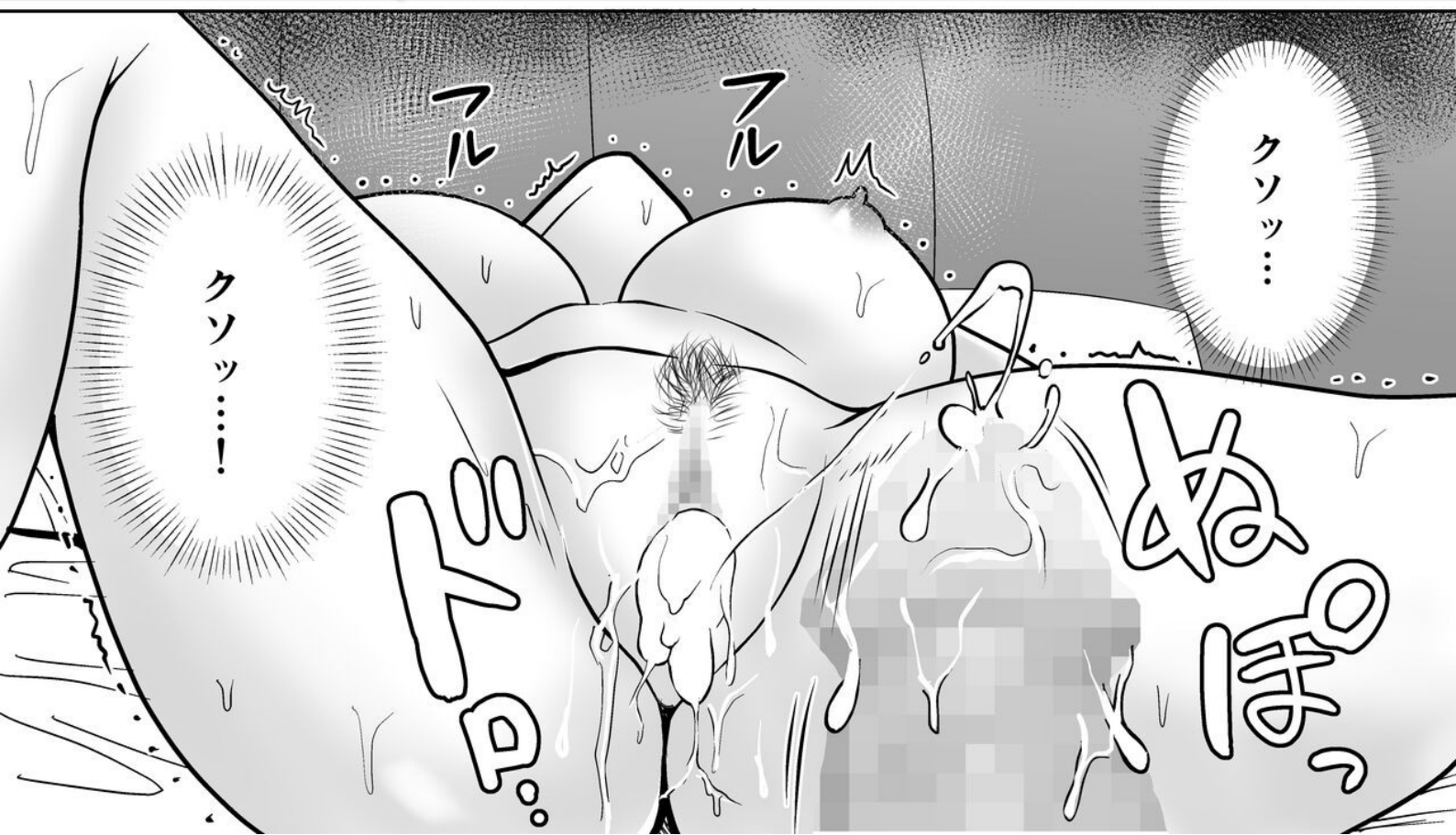
あ...

あ...

ガッ

ヒュッ

カシュー



クソツ...

クソツ...!

クル

クル

ぬぽ

ぬぽ



許さない……!

ヌヌ……

ヌヌ……

クッ  
クッ



!?

にゅ

はっ……



グイ

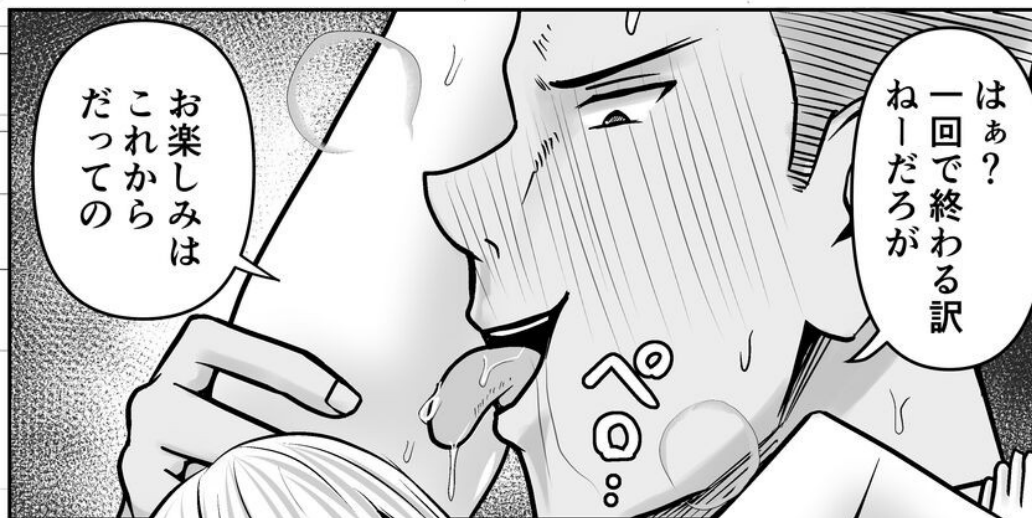
そうだ  
薬だ

薬さえ抜けければ  
こいつなんか  
絶対殺して……

はっ



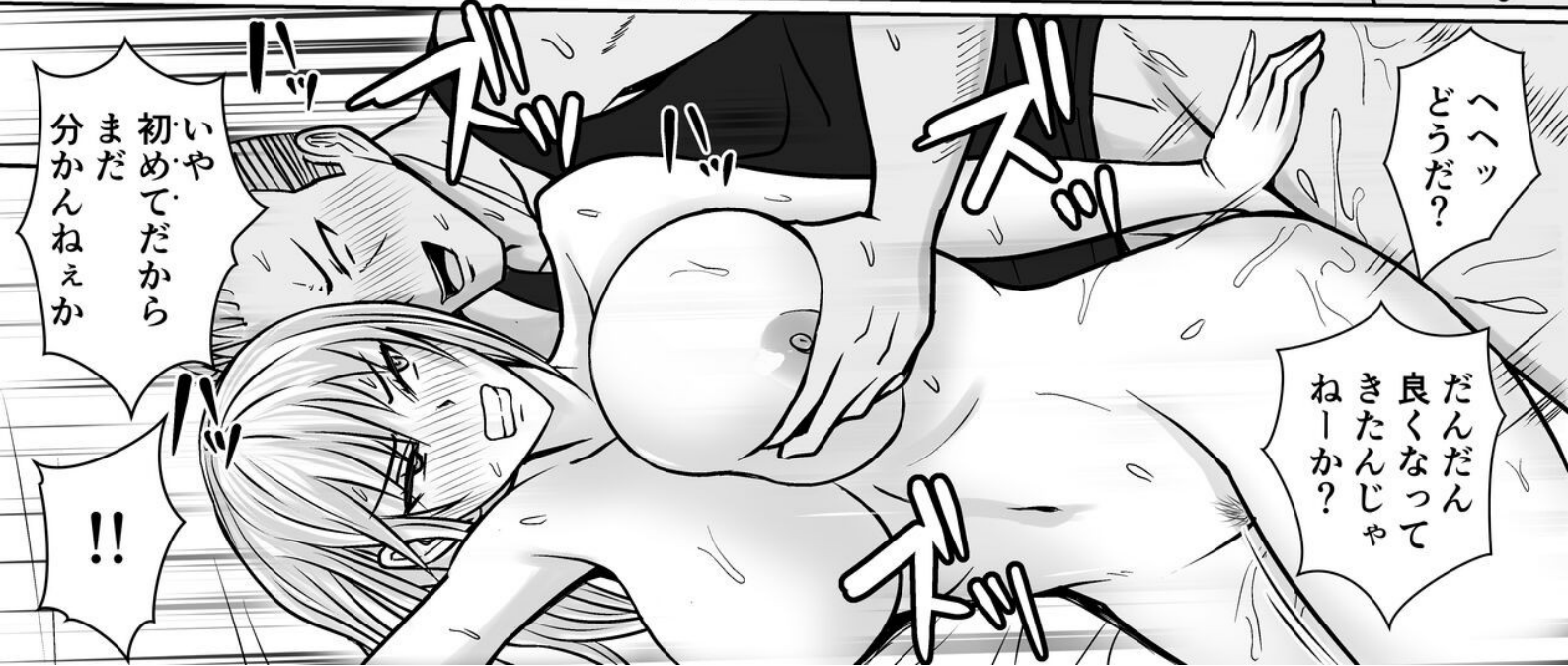
クソツ…今…  
終わった  
だろうが…!



はあ？  
一回で終わる訳  
ねーだろが

お楽しみは  
これから  
だつての





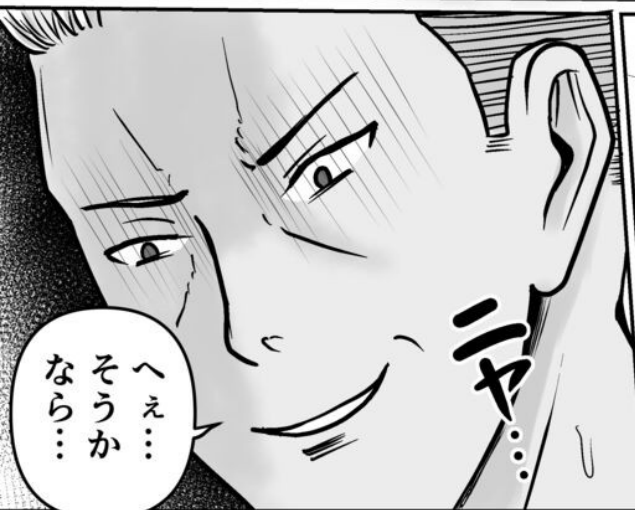


あっ?  
なんだと?

てめーが  
初めてじゃねえ  
って言うてんだよ!



へへッ:  
バーカ  
こっちはもう  
とっくに経験済み  
なんだよ



へえ:  
そうか  
なら:



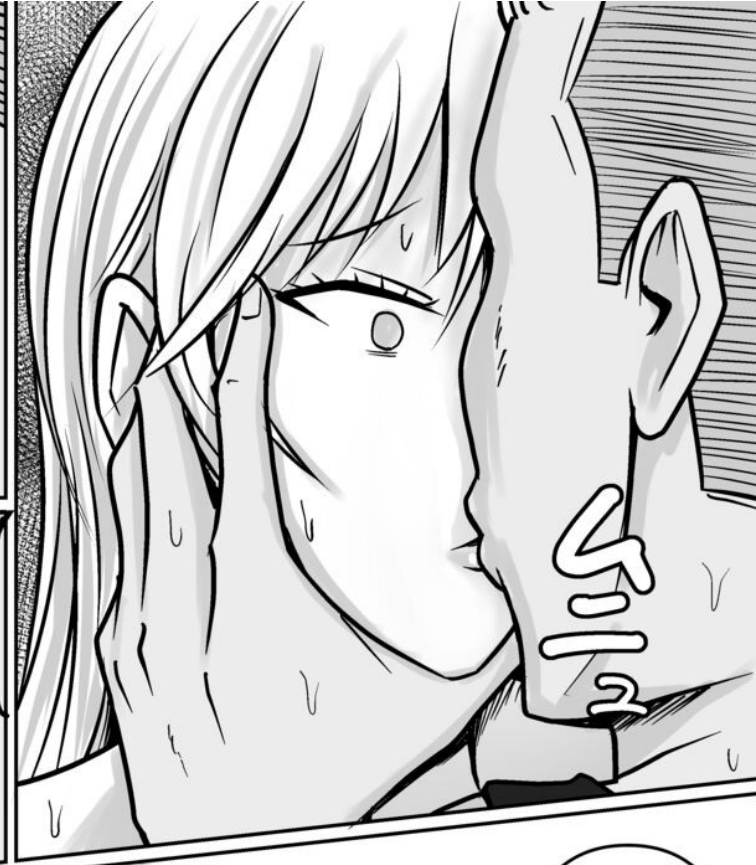
ウソつけ  
お前が男いた事  
なんて一度たりとも  
ねーだろうが

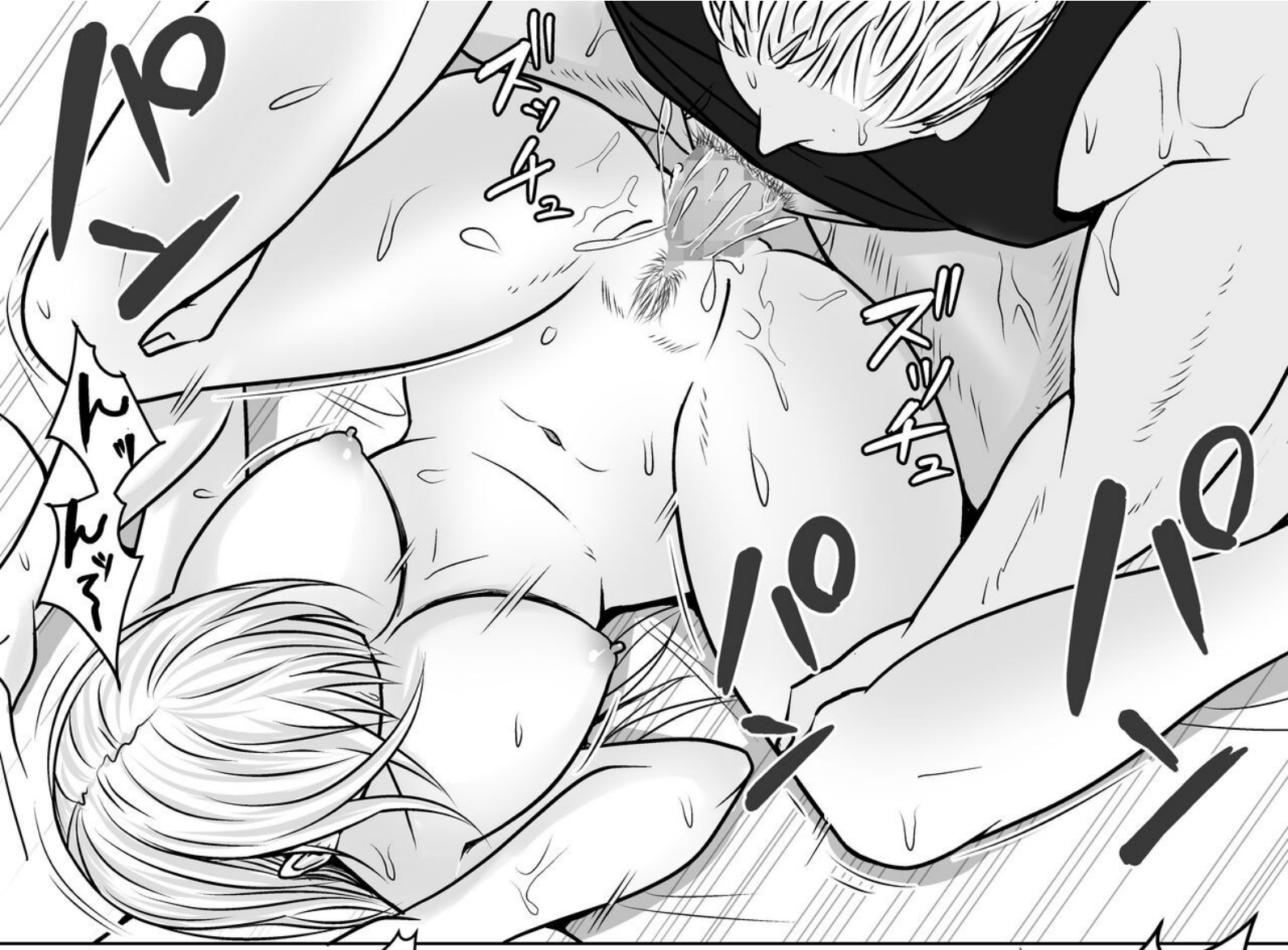
へっ  
秘密だバーカ

残念だったな  
初めてじゃなくて

あっ?  
どこの誰がお前と  
付き合えるんだよ?







アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

おら出すぞ！  
二発目……！



アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ







なあ？

もう  
こうなっちゃまったんだ  
観念して  
一緒に楽しもうぜ

それに  
いい加減  
分かって  
くれよ

俺はお前のこと  
本当に心から  
愛してんだぜ？



死ね！  
死ね！

死ね！

カハ...

ウウウ



このクソ野郎が!

殺す...!

殺してやる...!

……クッ

ギョウウウウ

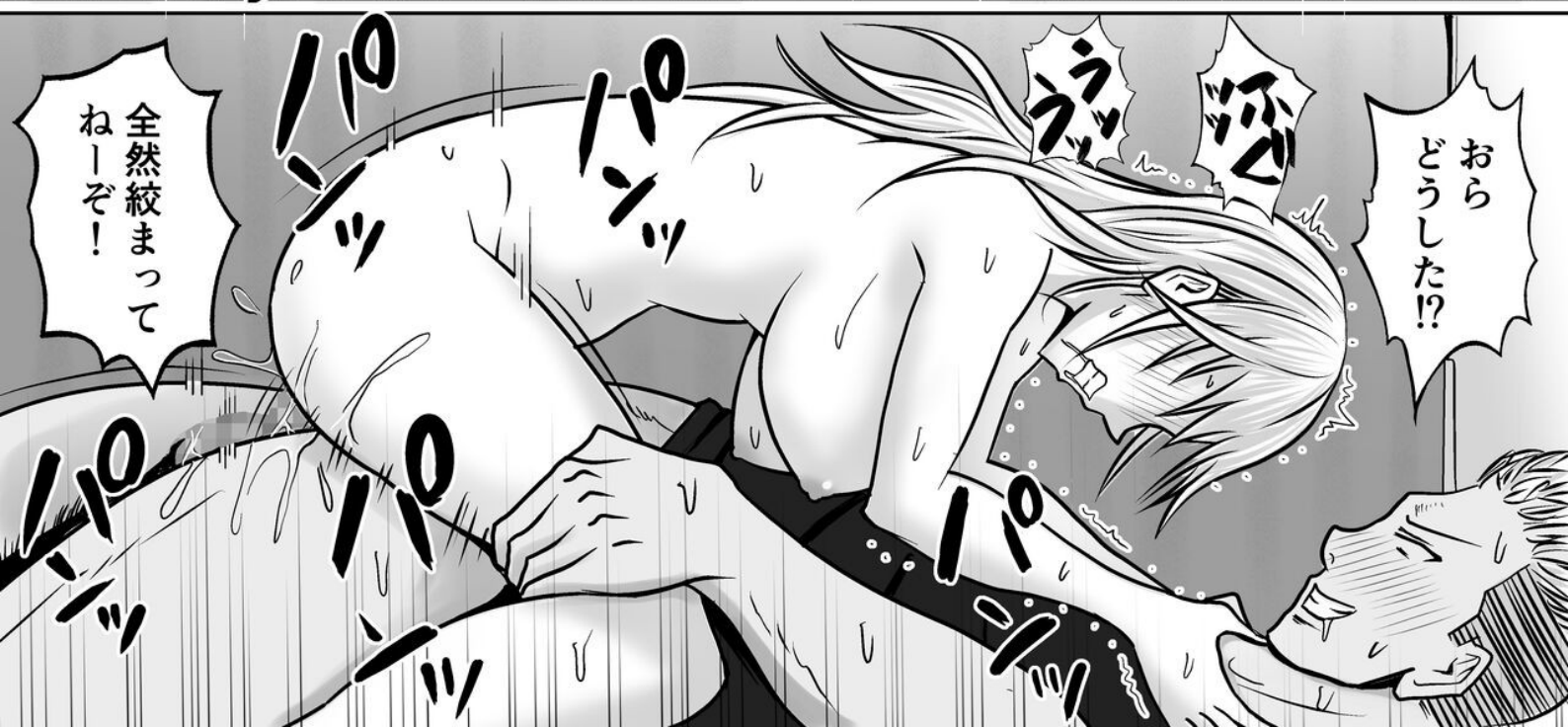
ギョウウ

ギョウウ

ギョウウ

ギョウウ

あははは





なんだおまえ  
めちやくちや  
感じてんじゃねーか

ああ？  
アカネ様は下から  
突き上げられんのが  
好きなのかあ!?





こんな

こんな  
簡単にい

こんな奴のっ

チンポでえっ

オラ  
イけっ!

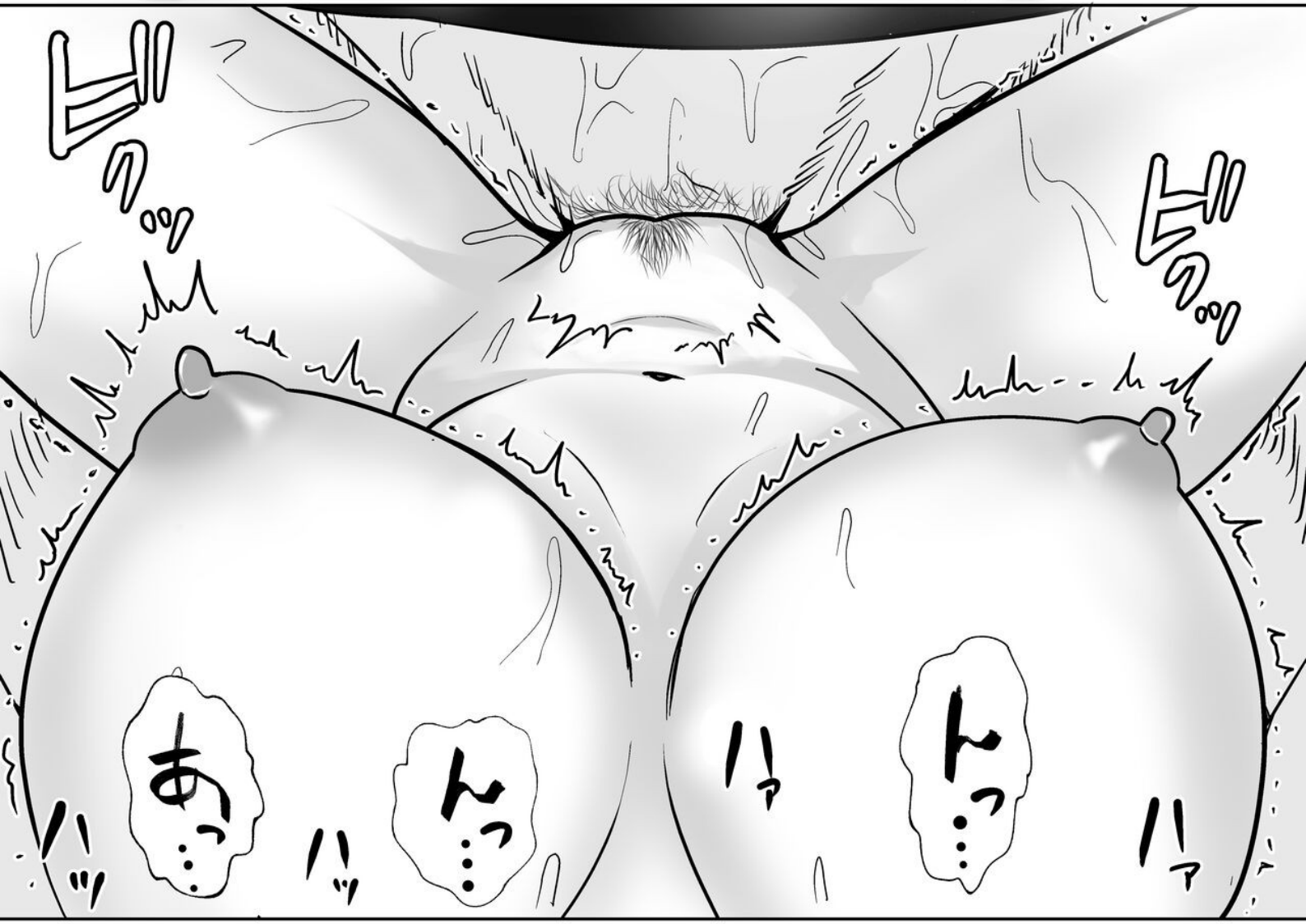
イけ!





真っ白に…

頭が…



あ…

ん…

ハッ

ト…

ハッ



痙攣してんのか？  
膣肉が波打って  
やがる…！

ああ…！  
すげえ…！  
締まる…！

ヤバエ  
このマンコ…！

ギ  
マンコ





こ...殺しゆ...

殺して... やりゆ...

おいおい なんだそれ

イキながら 言っても 説得力ねーぞ



ゴポ

ゴポ

ああ 出た出た♡

うわあ ヤベエな この量

もしかしたら 孕んじまうかも しれねーな



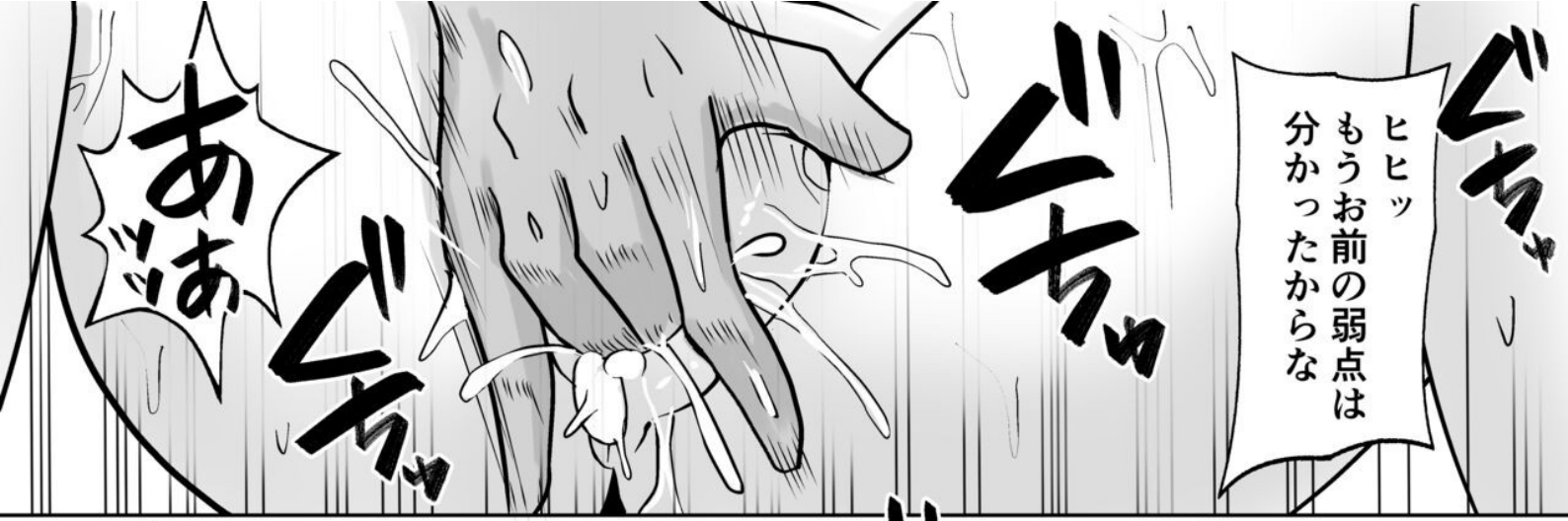
溜まってんなら

でもまあ...

!?

出さねーとなあ♡

ズッ

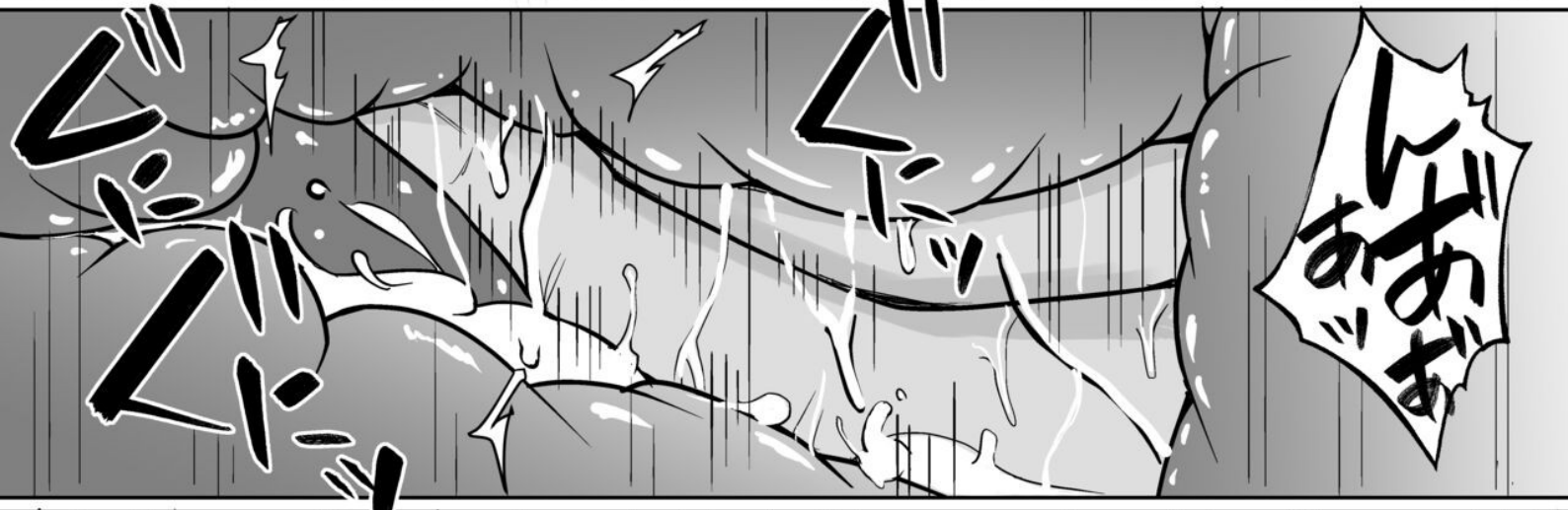


ヒヒッ  
もうお前の弱点は  
分かったからな

あああ

ぐちゃ

ぐちゃ



いあああ

ぐちゃ

ぐちゃ

ぐちゃ



おらおら  
どうした!?  
腰くねってんぞ!

嫌いな男の  
指だぞ!?

ぐちゃ

ぐちゃ

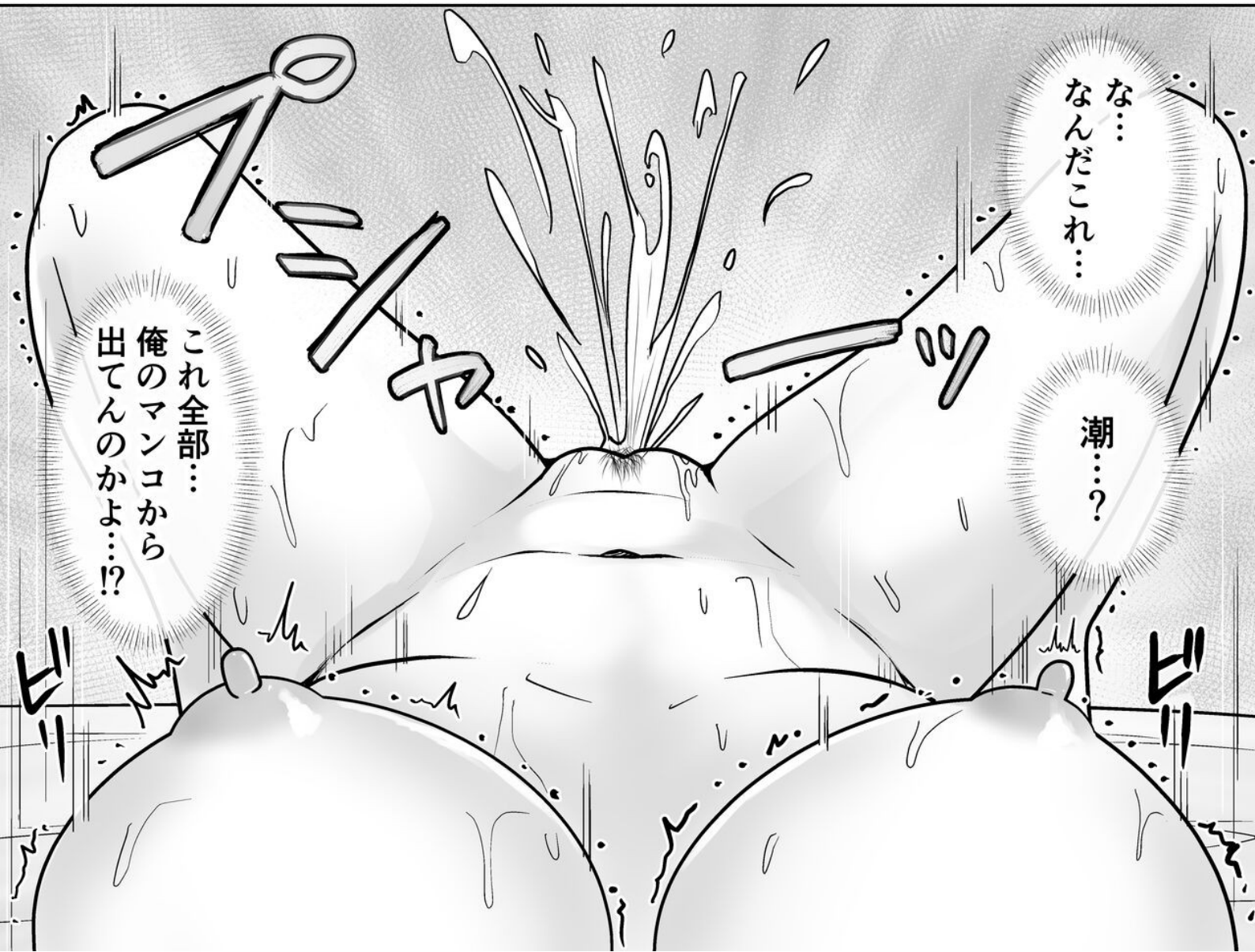
ああ

ああ  
ああ

ぐちゃ

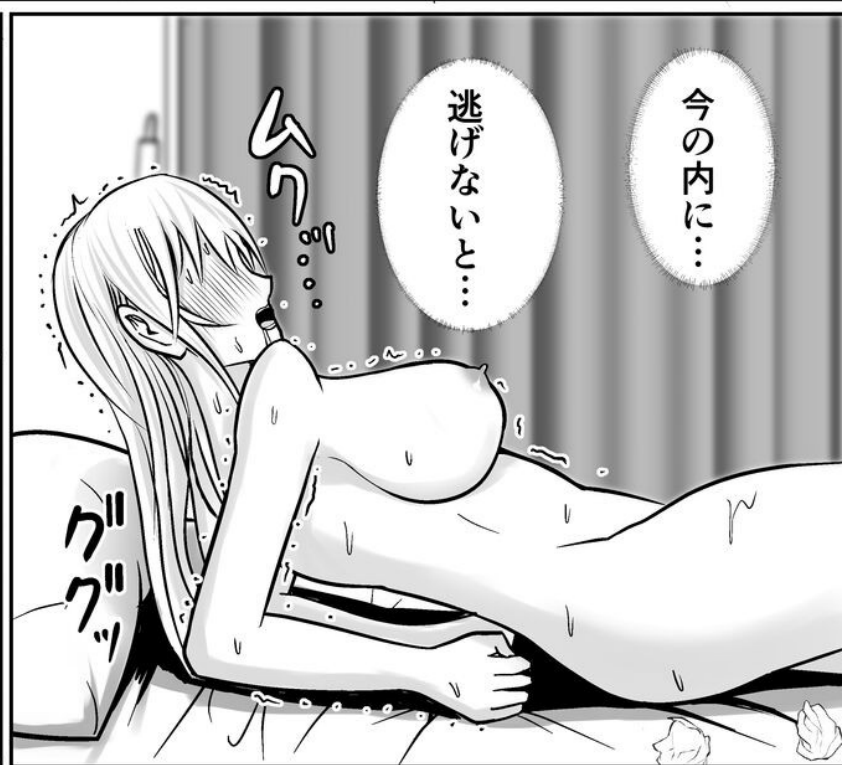
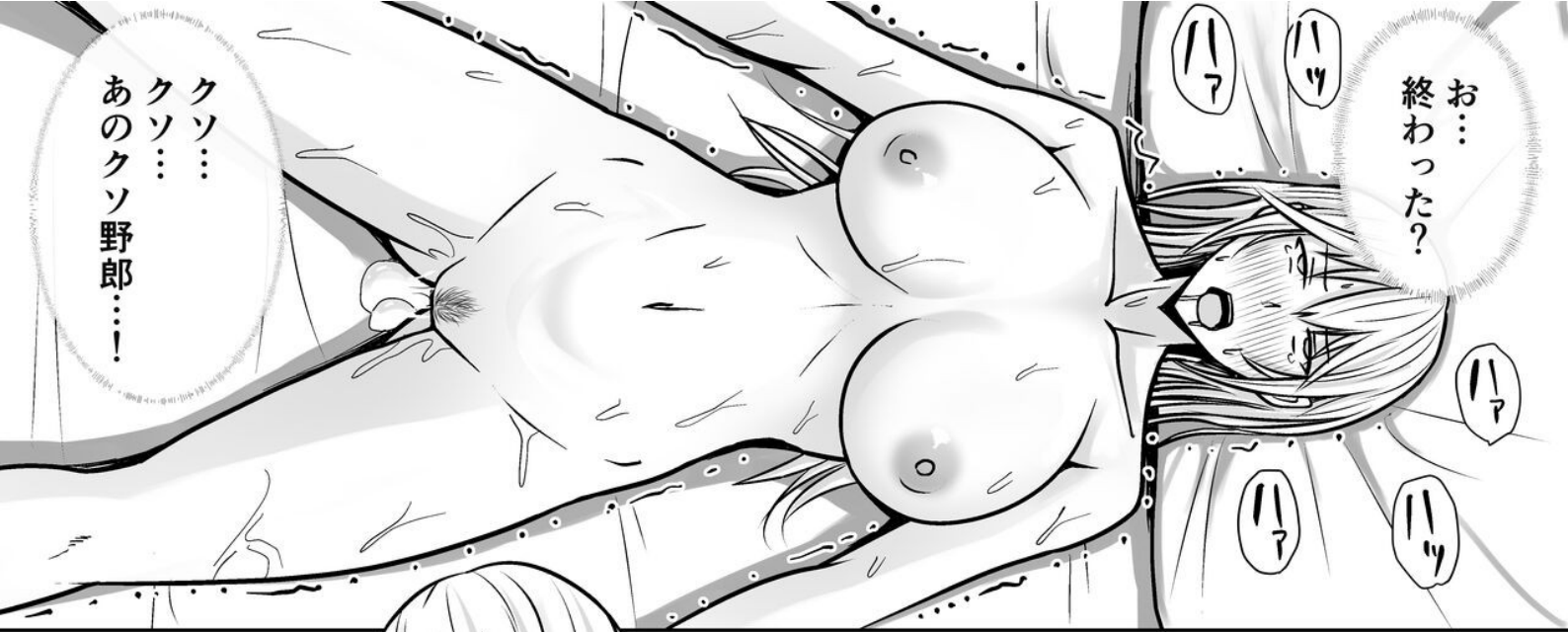
ぐちゃ













クソッ…  
違う…!  
こんなの…!

薬なんか  
飲まされて  
なきや

あいつを  
ボコボコに  
してやるのに…!

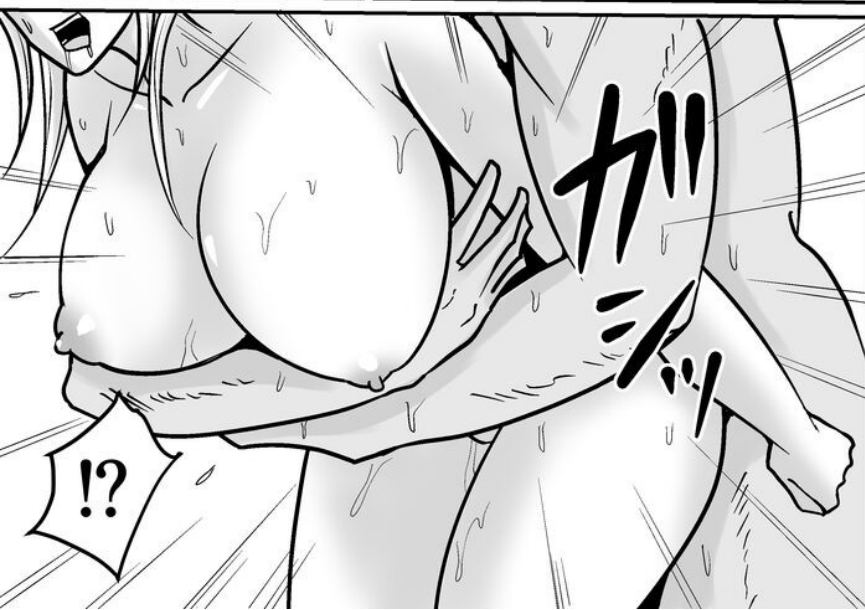


クソッ  
出る…!

出るよお…!



んっ…



!?



明日だ…!

今はここから  
逃げて  
明日になったら  
必ず…

おいおい  
どこ行くんだよ

グイッ

真っ裸で外  
出るつもりか？

はあ？  
これからだろ

お前もだんだん  
分かって  
きたんじゃ  
ねーか？

俺のチンコの  
良さがよ

ヒキッ

ヒキッ

離せ！  
もういいっ…  
だろぅがっ…！

ムニッ

グチャ

ほら  
今ゆる〜っくり  
挿れてやっから

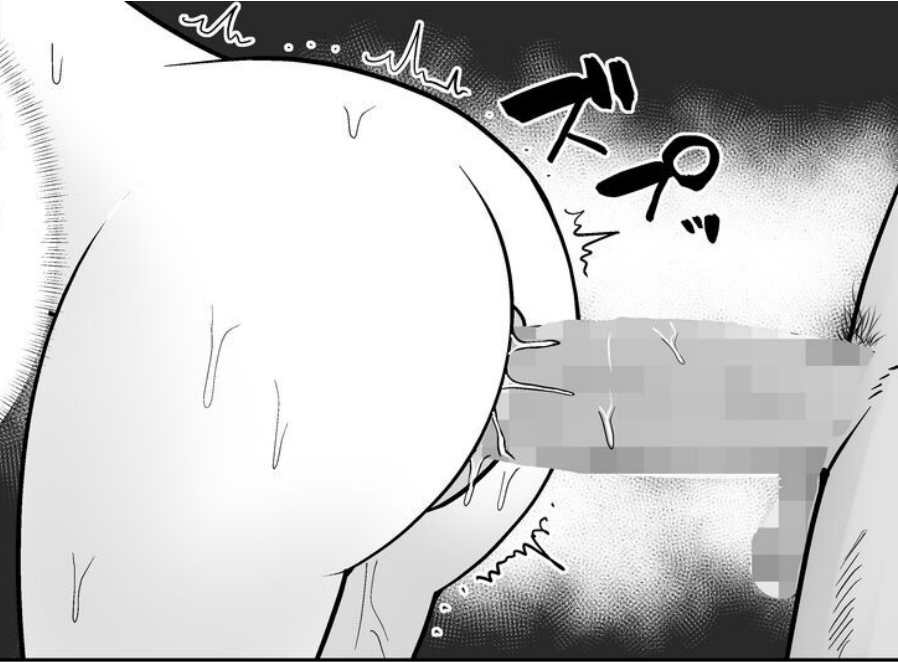
ヒキッ

たっぷり  
味わって♡

フワッ…



違うっ…!!  
俺は…俺はっ…  
アカネに  
なったんだ



こんなチンポで  
感じるっ…  
普通の女  
じゃないっ…!!



俺はっ…  
俺はっ…  
特別なっ…!!





違うっ...

感じてなんか...



ああほんと  
たまんねえぜ  
このムチムチな  
身体♡



おほおほ

特別な  
女なんだあつ...!!

ズ  
ン



ああっすげえ  
締めつけ...!  
名器過ぎるん  
だっつの...!!

んんんんん



アカネに  
なったんじゃ  
ない...!

違うっ...!  
こんな奴と  
セックス  
するために

おめ...!!

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

こんな奴の  
チンポで  
感じる

女になる  
わけがっ…!





ああっ  
気持ち良すぎるぜっ  
おまえん腔内よお!

それっ  
やめっ……!

突き上げっ  
るなあっ……!

いっ  
ぽん

ん  
ん  
ん

ん  
ん  
ん

ん  
ん  
ん

ああっ  
ああっ  
ああっ

ん  
ん  
ん

ん  
ん  
ん



あ

あ

あ

もうっ  
今日から  
毎日ハメ倒して  
やるからな!

ここがっ  
俺のチンコの  
形になるまで!

あ  
あ  
あ  
あ  
あ

んんん

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

おまえがっ  
俺の  
メス犬に  
なるまでっ!

ぐんぐん

びっ

これからおまえを  
ドスケベな  
淫乱女に  
変えてやる！

俺のチンポ無しじゃ  
生きられない  
ドスケベな女にな

こんな奴に――

こんな  
チンポに――

イヤだ――

イヤだ――

変えられたくない――

屈したく  
ないいいつ





だから  
オラツイケツッ!  
このメス犬!!

ラッパッパッ

ヒッ

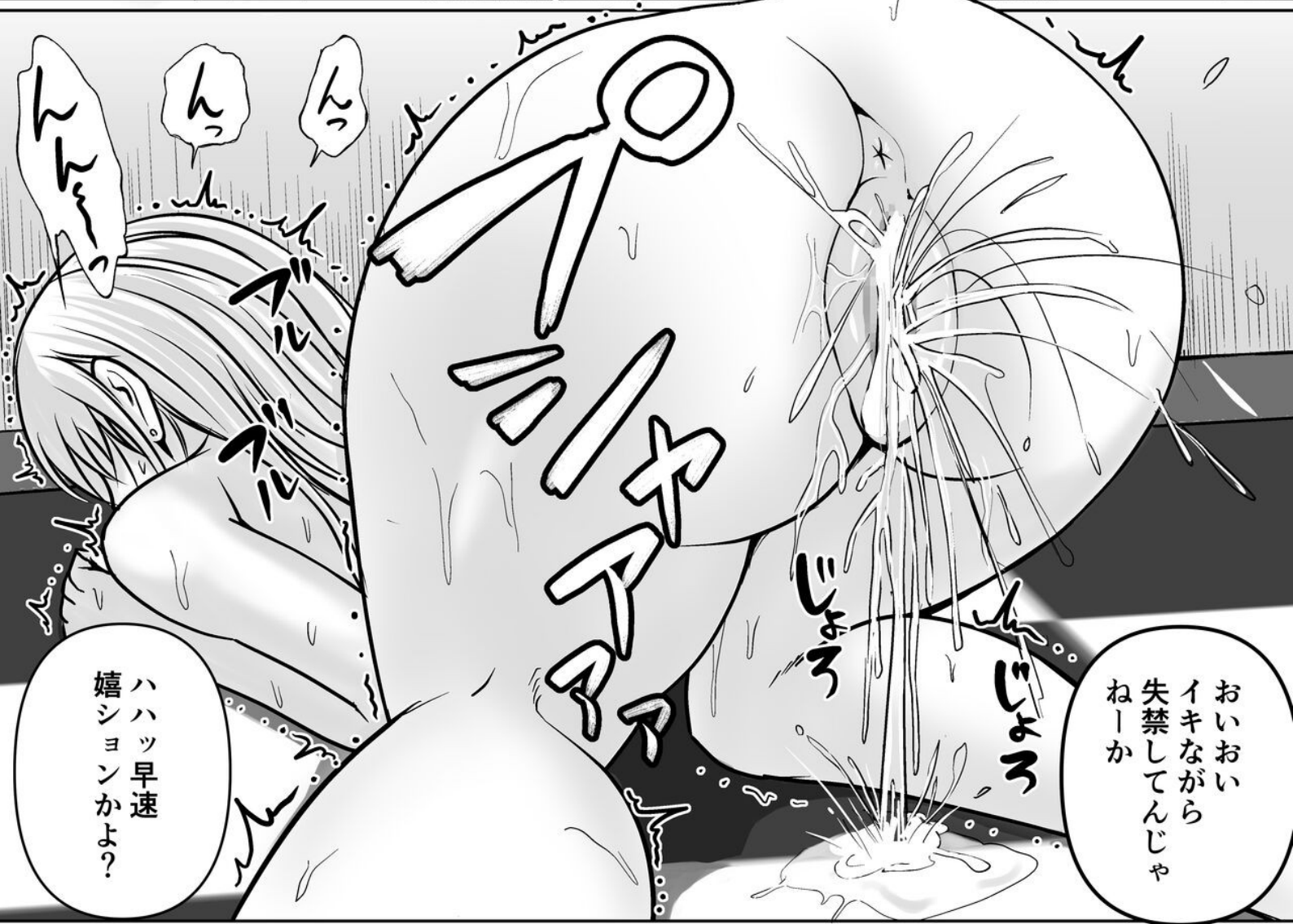
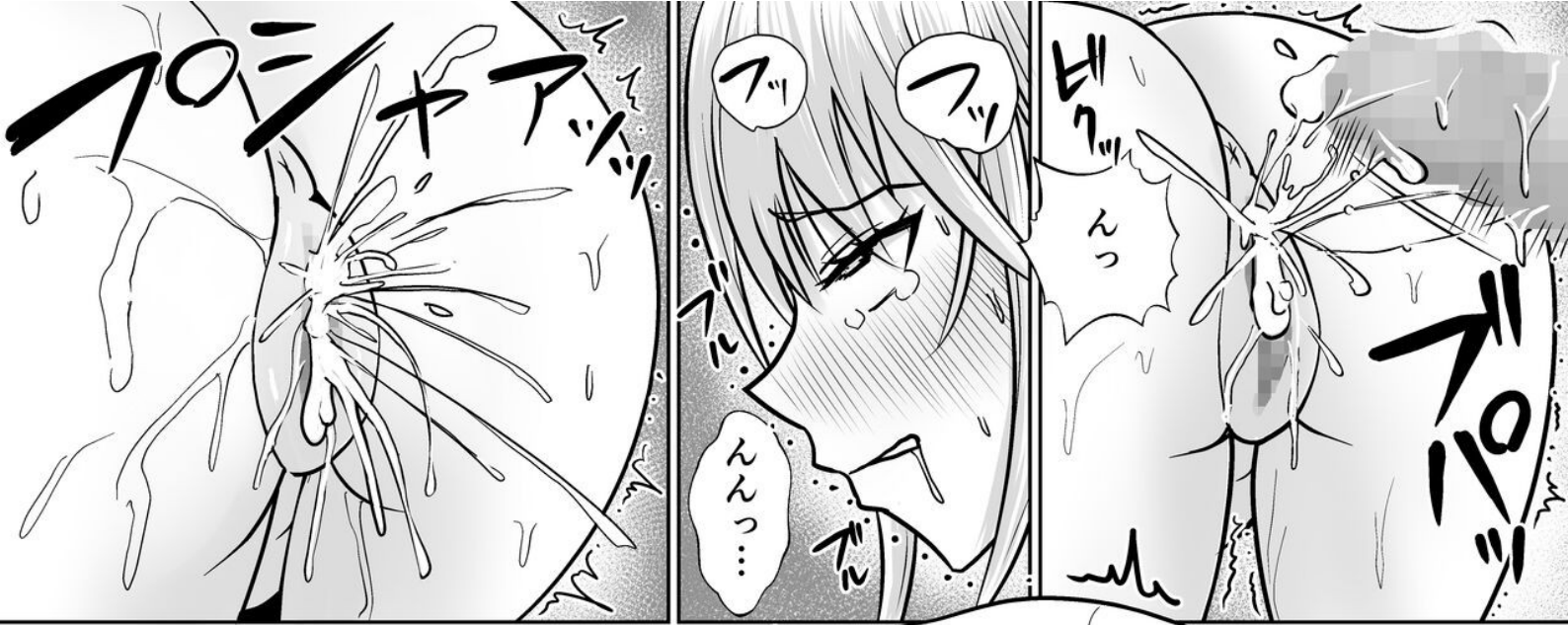
ヒッ

ドッ

ドッ

2020





**To Be Continued**

クラスの  
ヤンキー女子に  
憑依  
2



あとがき

「クラスのヤンキー女子に憑依2」を  
ご購入頂き誠にありがとうございます！

次回からはこのシリーズで一番描きたかった  
パートです。  
主人公が普段の生活や友達の前では  
強気なアカネを演じるも  
ヤンキーに呼び出され、たちまちエッチな事を  
されると  
反抗しながらも徐々に快楽に溺れていく…  
そんな様を  
上手く描写できればなと思っています。

夏が終わる頃までには仕上げられたらなあ！  
是非お楽しみに！

発行日2024.4.25

滝野みしん